

手すり・笠木シリーズ

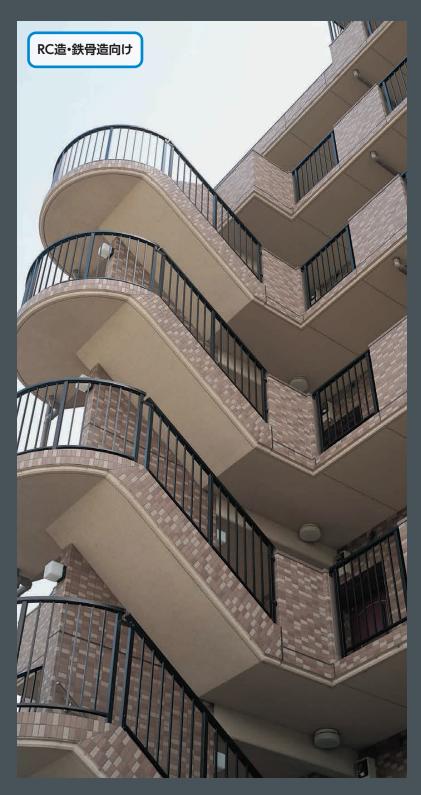
RC造・鉄骨造(ALC)・木造向け

手すり/手すり付笠木/笠木/下端見切/ベランダ間仕切 手すり併用テラス/物干し

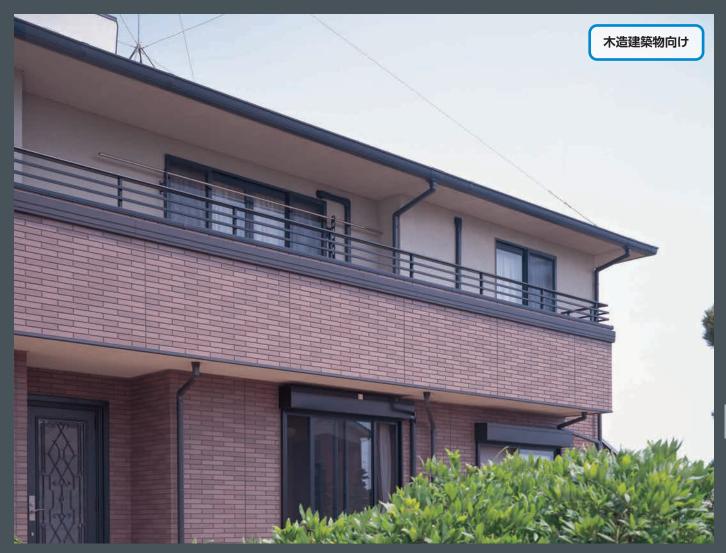


気持ちいいフォルムが作り出す 美しいバルコニー、美しい街並み。

手すり・笠木のジャンルでは、商品バリエーションの豊富さ・施工ノウハウの確かさで、豊かな経験をもっています。 ー わたし達の技術力とデザイン力で、フルにサポートします。





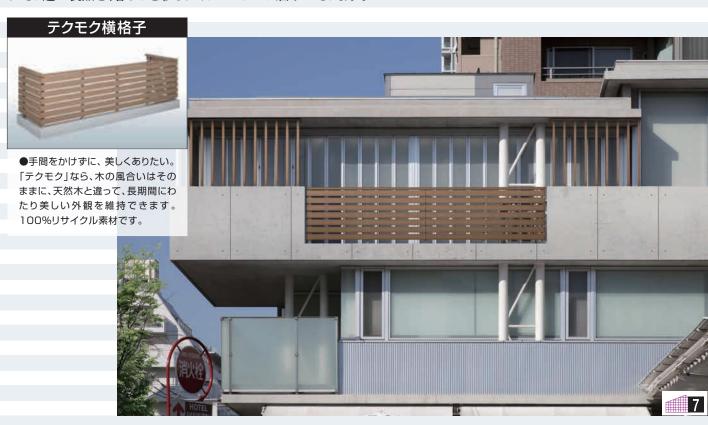




手すり・ 格 子 手すり・格子のご紹介

気持ちいいフォルムをつくる。

集合住宅のバルコニーに、美しいパターンが広がる。住宅の顔であるテラスは、センス良くデザインされている。 街並みは統一性をもって構成されるとき、そこに一つのフォルムが生まれ、快適な暮らしの場がつくられるはずです。 わたし達の製品を、暮らしを彩るアイテムとしてお届けいたします。







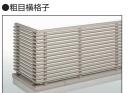




格子バリエーション/目次

設置高さ7mまで可能な格子バリエーションです。

























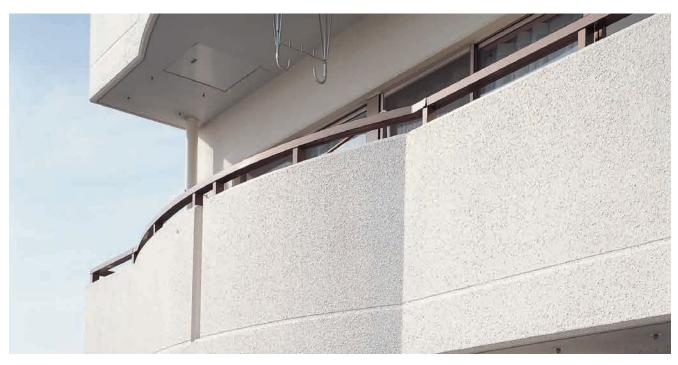






※1 手すり面材に不燃性能が求められる場合は、建築主事または確認検査機関に使用可否の確認をあおいでください。

43 K·D·M·W KOA·DOA·MOA·WOA



|格子バリエーション/目次

設置高さ43m・25mまで可能な格子バリエーションです。

●直線格子



●ダイヤクロス 洋風格子



●ダイヤクロス 和風格子



アルミ積層板3.0mm

●目隠し格子

アルミパンチングパネル2.0mm

●ガラス目隠し格子

きもち良いフォルムをつくる。



ガラス厚6.8mm用 ※ガラスは別途手配です

●テクモク横格子105



●テクモク横格子45



■目次

V	٠.	N/I a	\	(DO)#	
K		11//1 0	WWATS	/口穴海。	舞馬浩向け玉オり)

■ 商品概要	P21 ~ P26
■ 商品データ	P49 ~ P52
■ 納まり図	P55 ~ P68

KOA型・DOA型・MOA型・WOA型(RC造・鉄骨造向け手すり付笠木)

■ 商品概要	P27 ~ P32
■ 商品データ	P49 ~ P52
■ 納まり図	P69 ~ P82

■ 木造向け手すり付笠木 END TO THE TOTAL TOTAL



|掘込部格子バリエーション/目次

設置高さ7mまで可能な格子バリエーションです。



※1 手すり面材に不燃性能が求められる場合は、建築主事または確認検査機関に使用可否の確認をあおいでください。

■目次

KAM型·DAM型·M	AM型 (木造向け手すり付笠木)
-------------	------------------

■ 商品概要	P33 ~ P38
■ 商品データ	P49 ~ P52
■ 納まり図	P83 ~ P88

■ 商品バリエーション

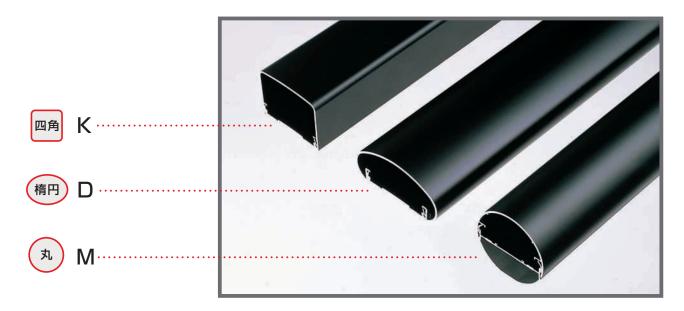
関連商品 | 商品バリエーション | 目次

■ 掲載ページ

Simple 構成 手すり・笠木の構成

■ 手すり形状の種類

手すり形状は角型、楕円型、丸型の3種類からお選びいただけます。



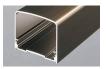
■ 笠木の有無・種類







■ カラーバリエーション



ブロンズ(B1) ビューブラウン(B3)



シェイクブラウン(B4) *КАМ∙DAM∙MAMのみ



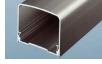
_ ブラック(T1)



シルバー(S1) ЖK·D·M、KOA·DOA·MOAのみ



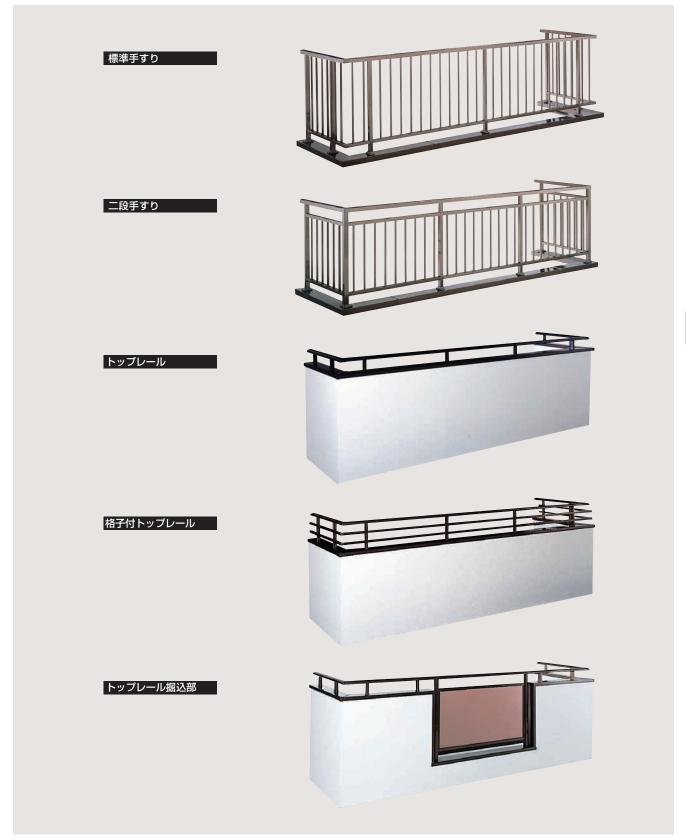
ホワイト(W1)



ステンカラー(U4)

きもち良いフォルムをつくる。

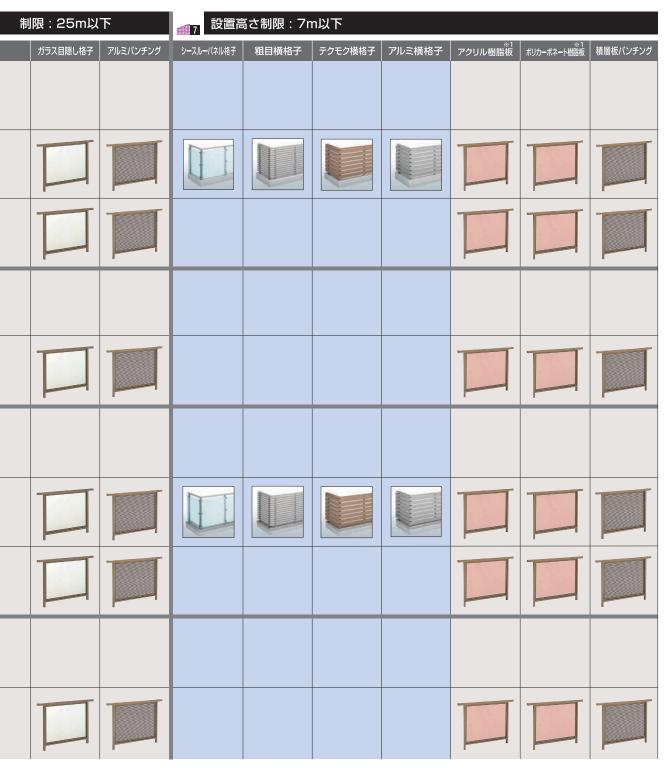
■ 手すり形式



高さ基準 | ■ RC造・鉄骨造向け(K·D·M、KOA·DOA·MOA) | 格子バリエーションの設置高さ

取付部位、手すりの長さにより、下表の制限と異なる場合があります。各格子の製作範囲はP49~P52をご参照ください。

対応範	囲		超高 設置高	さ制限:43	m以下			25 設置高さ
	商品区分	トップレール	直線格子	千本格子	DX洋風格子	DX和風格子	細横格子	アルミ積層板3.0mm
	D型	標準手すり 						
■ 手 す り		二段手すり						
	M型	トップレール						
		トップレール掘込部						
	KOA型	トップレール						
.	DOA型	標準手すり						
手すり付笠木		二段手すり						
苯	MOA型	トップレール						
		トップレール掘込部						



※1 取付部位により16mまで可

SYSTEM | 手すり・笠木シリーズの商品体系

建築構造	商品区分		型式
■ RC造·鉄骨造 (ALC) 建築物	手すり		K型 D型 M型
	手すり付笠木		KOA型 DOA型
	笠木		MOA型 OAI型
	下端見切		OU型
■ 木造建築物	手すり付笠木		KAM型 DAM型 MAM型
	笠木		AM型
	手すり併用テラス	カービー	SR・DR (Rタイプ屋根)
		レッタ	NF(直線タイプ屋根)
■ RC造・鉄骨造(ALC) 木造建築物	ベランダ間仕切		EXII型
■ RC造·木造	物干し		
■ RC造	防風スクリーン		

設置場所	支持方式	手すり形式
ベランダ部 廊下部 階段部 屋上部	床支持 方立支持 壁支持	格子付手すり トップレール手すり
		標準手すり 二段手すり 格子付トップレール トップレール
	•	
	•	•
• • • •	• • •	• • • •
• • • •	•	• • • •
• • •	• •	• •
• • •		
	• •	
	•	
• •	•	• •
• • •		
• •	•	
• •	•	
•		
•	•	
• •	•	
I	I	I

DETAIL | 商品詳細 | 手すり・手すり付笠木商品

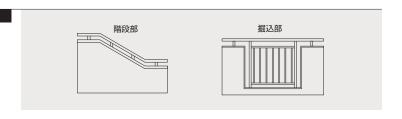
建築構造	建築構造				RC造、	鉄骨造(AL(こ)建築物		
	商品区分 型式名			K型		手すり			M型
-							DÆ		
主要部材断面形状	手すり			60	47		80	37.	ψ58 ψ58
	間柱、角柱								
			28	40	65	43	40	50 V	\$\tag{936} \frac{28}{43}
	直線格子			3 Ng			20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 2		20 20 20
	笠木								
	手すり形式		トップレール格子付トップレール	標準手すり	二段手すり	トップレール格子付トップレール	標準手すり	二段手すり	トップレール格子付トップレール
製作範囲	許容最大寸法	L寸法(間柱心々)	1365	1820	1365	1365	1820	1365	1365
標準色	ブロンズ	H寸法(手すり高さ) B1	450	1200	1200	450	1200	1200	450
标华巴	ビューブラウン			•	•	•	•	•	
	シェイクブラウン								_
	ブラック							•	
		T1		•		• v 1	• • · · · ·		• • • • • • • • • • • • • • • • • • •
	シルバー	S1	•			• *1	• *1	● ※ 1	● ※1
	ホワイト	W1	•	•			•	•	
	ステンカラー	U4	•	•	•	•	•	•	•
オプション格子	テクモク横格子			•			•		
	アルミ横格子	*3		•			•		
	シースルーパネ			•			•		
	粗目横格子 ※ 干本格子	:3	•			A	•	•	
	T本格士 ダイヤクロス洋原	ヨセフ ツロ	A			A	•	•	A
	ダイヤクロス洋原		A			A		•	A
	細横格子	知怕丁 次已	•						
	世際し格子				•	•	•	•	
コーナーの種類	90度コーナー	は 有り							
	30123	柱無し	•			•	•	•	
	変角コーナー	12/11/0					•		
	Rコーナー								
納まりの種類	階段部					•	•		
	掘込部		•			•			•
手すり形式	標準	F d D	二段手可	T D	格子	付トップレール 		トップレー	-JV



規格設定のない仕様についても対応可能な場合があります。当社担当にご相談ください。
※1 オーダー対応になります。
※2 ダイヤクロス洋風格子、ダイヤクロス和風格子には、安全性を考慮した裏面ネット付を用意しています。
※3 カラーはステンカラー (U4)のみとなります。

RC造、鉄骨造(ALC)建築物								木造建築物	
手すり付笠木 KOA型 DOA型 MOA型								手すり付笠木 DAM型	MAM型
	60 A47					₩0A¥	KAM型 DAM型 MAM型 60 B0 D型 M型		
28 40 40 65 65 7 サイン柱					#36 A4 A4 デザイン柱	カ柱はM型のみ 掘込部 柱付床支持格子			
	20 N			20		20 0		20 0	
92		09	Ω Ω			09	25		
トップレール格子付トップレール	標準手すり	二段手すり	トップレール 格子付トップレール	標準手すり	二段手すり	トップレール格子付トップレール	トップレール格子付トップレール	トップレール格子付トップレール	トップレール格子付トップレール
1365 450 •	1820 1200 •	1365 1200 •	1365 450 •	1820 1200 •	1365 1200 •	1365 450 •	1365 450 •	1365 450 •	1365 450 •
•	•	•	• * 1 • •	• * 1 • * 1	• * 1 • •	• * 1 • * 1	•	•	•
A	•	•	A	•	•	A	A	A	A
A	•	•	A	•	•	A	A	A	A
• •	•	•	• •	•	•	• •	• •	• •	• •
•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
•	•		•	•		•	•	•	•
•	•		•	•		•	•	•	•





- ●: 対応可能
- ▲: トップレール手すりの掘込部のみ対応可能
- ※オプション格子の詳しい対応商品、製作範囲、 色につきましてはP49をご覧ください。

DETAIL | 商品詳細 | 笠木・その他関連商品

建築構造	建築構造		RC造	・鉄骨造(ALC)	木油	告	RC造・鉄骨	造(ALC)·木造
	商品区分				笠 :	木		
	型式名			OAII型	AM	型	OT型	(たて笠木)
				37 ta_				(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
主要部材断面形状	断面形状、外観形	状						
	l							
	l							
	l		ιΩ Δ	^				
	l			J_ y	200	j	V	N 🖳
	l							
	l							
	l							
製品寸法	70							
	135			•				•
	150			•	•			•
	165			•	•			•
	180			•	•			•
	195			•	•			•
	210			•	•			•
	225			•	•			● *2
	240			•	•			● ※2
	270			• % 1				
	300			• *1				
標準色	350	D.1		• ×1	•			
标华巴	ブロンズ ビューブラウン	B1 B3		•				•
	シェイクブラウン	В4						•
	ブラック	T1		•				•
	シルバー	S1		•				•
	ホワイト	W1		•	•			•
	ステンカラー	U4		•				•
コーナーの種類	90度コーナー	接着		•				
		溶接		•				
		ジョイントカバー式			•			
		留切り						
	変角コーナー	接着		•	•			
		留切り						
	Rコーナー(水平			•				
	特殊コーナー(親	子等)		•	•			-
手すり付笠木対応製品	KAM型				•			•
	DAM型				•			•
	MAM型 KOA型				•			•
	DOA型			•				•
	MOA型			•				•
手すり対応製品	K型							
	D型							
	M型							

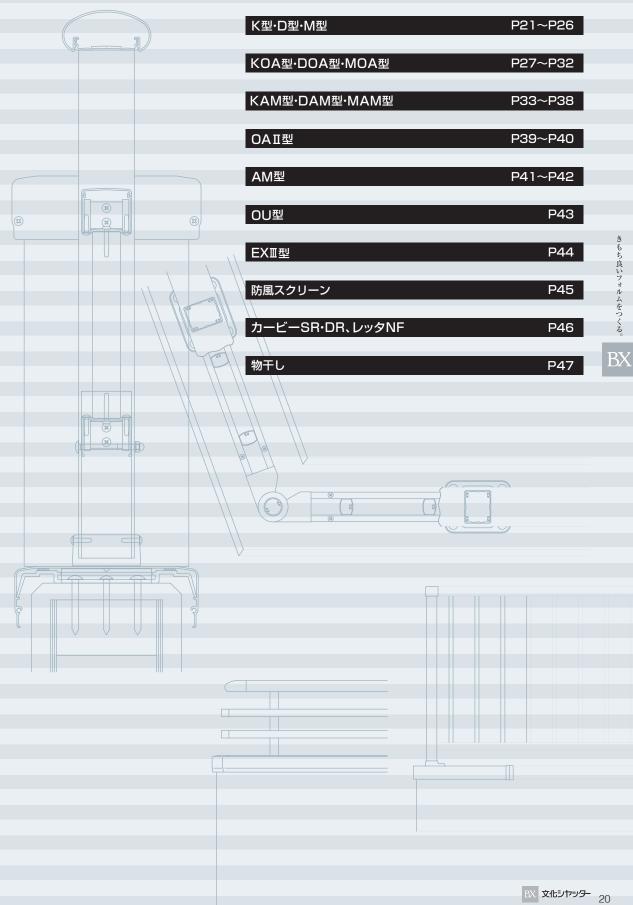


規格設定のない仕様についても対応可能な場合があります。 当社担当にご相談ください。 ※1 笠木幅270、300、350はオーダー対応になります。 ※2 笠木幅225、240はオーダー対応になります。 ※3 135mm幅はオーダー対応になります。

RC造·鉄骨造(ALC)	RC造・鉄骨造(ALC)・木造	RC造	木造	RC造·木造
下端見切	ベランダ間仕切	防風スクリーン	手すり併用テラス	物干し
OU型	EXⅢ型		カービー SR・DR レッタ NF	
70				<u>u.u.</u>
•				
•	•	•	• •	•
• • • **3	•	•	• •	•
•			•	
• • •	•			•
•	•		• •	•



OUTLINE | 商品概要



デザイン■ RC造・鉄骨造向け手すり● ● ● ● ●

■ 集合住宅のリノベーションにも、バリエーション豊かなデザインで対応!

リフォームすることがあたり前の時代になってきました。 最近では、時代のセンスを取り入れたリノベーションも流行っています。 K·D·Mシリーズは工事の工程、リフォーム等で、先付け、後付けのどちらにでも対応できるシリーズです。

バリエーション豊かなデザイン空間をお届けいたします。





●シースルーパネル格子



●粗目横格子



●テクモク横格子105



●テクモク横格子45



●アルミ横格子



システム I ■ RC造・鉄骨造向け手すり K・D・M型の特徴

ICアンカータイプ

躯体にあけた穴にICアンカーを挿入し、 接着剤で固定する工法です。

- ●施工時間を短縮できます。
- ●簡単施工で施工タイミングの自由度を アップいたします。
- ●硬化時間が短く改修工事に最適です。
- ●足元カバーにより仕上がりがキレイです。

アルミ鋳物金具により、躯体仕上げ面にボルトアンカー、 ねじにより取付けます。

アルミ鋳物金具により強度を確保し、高さ方向へのレベル 調整が容易です。

- ●専用金具により35~45度の範囲で躯体階段部に 対応します。
- ●躯体への取付けねじには下穴シーリングにて防水性 を確保しています。



●躯体埋込用として

ー**ベースプレート**: ボルトアンカー、ねじにより取付けます。

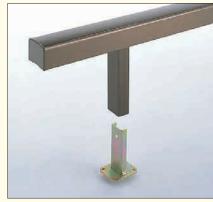
一溶接用金具:埋込アンカー、鉄筋に溶接により取付けます。

一階段外付金具: ささら側面へ溶接により取付けます。



後付工法(ICアンカータイプ)

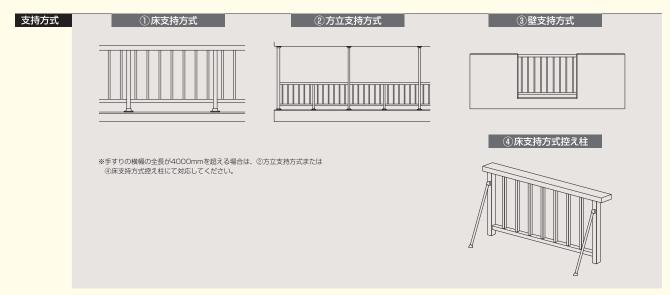




先付工法

■ さまざまな支持方式に対応

- ① 床支持方式: 通常の柱方式です。
- (2) 方立支持方式: 専用方立柱を用い、床と天井の上下で支持するため、高い強度を必要とする現場に適しています。
- ③ 壁支持方式: 手すりの笠木部・胴縁部をそれぞれ専用壁支持金具で壁面に固定します。
- ④ 床支持方式控え柱: 床支持方式でゆれを抑える場合に使用。内控え柱と外控え柱の2種類があります。



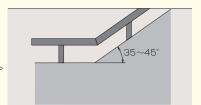


階段

■ 階段部

(K型、D型のみ)

●専用金具により 35~45度の範囲で、 躯体階段部に対応します。



■ 手すり形状

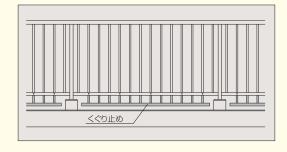
●手すり形状は角型、楕円型、丸型の3種類から お選びいただけます。



安全

■ くぐり止めでより安全性を確保

●階段の踏み面納まり、屋上の根巻コンクリート 納まり、このような場合にくぐり止めを取り付け、 躯体と手すりの隙間を小さくします。転落などの 事故をなくすための補助として使用します。



柱の種類

■ 柱の種類

(M型トップレール手すりのみ)

●柱は丸柱、角柱の2種類を用意しました。 (掘込部の柱は、角柱になります)





バリエーション I ■ RC造・鉄骨造向け手すり K・D・M型のバリエーション

■ 格子バリエーション 格子は、以下の中からお選びください。

●シースルーパネル格子 *1



※アルミ部材のカラーはステンカラー(U4)のみ ※ポリカーボネート樹脂版 8.0mm

樹脂パネル固定ボルト

標準部品 ステンレス平板



オプション部品 ステンレス切削品

●粗目横格子



※アルミ部材のカラーはステンカラー(U4)のみ

●テクモク横格子105



※アルミ部材のカラーはステンカラー(U4)のみ

●テクモク横格子45



※アルミ部材のカラーはステンカラー(U4)のみ ※後付工法 IC アンカータイプは、対応しておりません。

●アルミ横格子



※アルミ部材のカラーはステンカラー(U4)のみ

※1 手すり面材に不燃性能が求められる場合は、建築主事または確認検査機関に使用可否の確認をあおいでください。

■ コーナーバリエーション コーナーの納まりは、3種類あります。

●コーナーの納まりは、90度コーナー、変角コーナー、Rコーナーの3種類に対応しています。90度コーナーは笠木通し角柱コーナー、 柱通し角柱コーナー、柱無し90度コーナーの3種類からお選びください。

90度コーフ



笠木通し角柱コーナー



柱通し角柱コーナー



柱無し90度コーナ-(2段手すりも可能です。)

●直線格子



●千本格子



●ダイヤクロス洋風格子



※安全性を考慮した裏面ネット付を 用意しています。写真は裏面ネット付

●ダイヤクロス和風格子



●目隠し格子 ※1

アルミ積層板3.0mm

●目隠し格子



アルミパンチングパネル2.0mm ※ø5×ピッチ 8mm、60°干鳥

●ガラス目隠し格子



ガラス厚6.8mm用 ※ガラスは別途手配です

●目隠し格子 ※1



アクリル樹脂板3.0mm

●目隠し格子



アルミ積層板パンチングパネル 3.0mm ※ Ø 5 × ピッチ 8mm、60° 千鳥

●目隠し格子 * 1



※ポリカーボネート樹脂板:マット3.0mm

●細横格子



※トップレール手すりのみ

※1 手すり面材に不燃性能が求められる場合は、建築主事または確認検査機関に使用可否の確認をあおいでください。

その他のコーナー



変角コーナー ※目隠し格子の場合でも、コーナー部分は、直線格子になります。

Rコーナー ※K型のみ



Rコーナー ※K型のみ



変角コーナー

■ カラーバリエーション

色は6色の中からお選びください。



ブロンズ(B1)



ビューブラウン (B3)

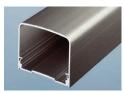


ブラック (T1)



シルバー(S1)





でワイト (W1) ステンカラー (U4) ※カタログの色は印刷のため実際の商品の色と多少異なる場合があります。

■ 豊富なバリエーションが、デザインバリューを高めます!

建物条件に合わせて、さまざまな条件の納まりに対応できます。 デザインソースとして豊富なバリエーションからお選びください。

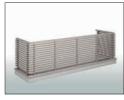








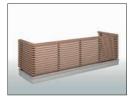
●粗目横格子



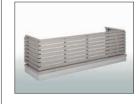
●テクモク横格子105

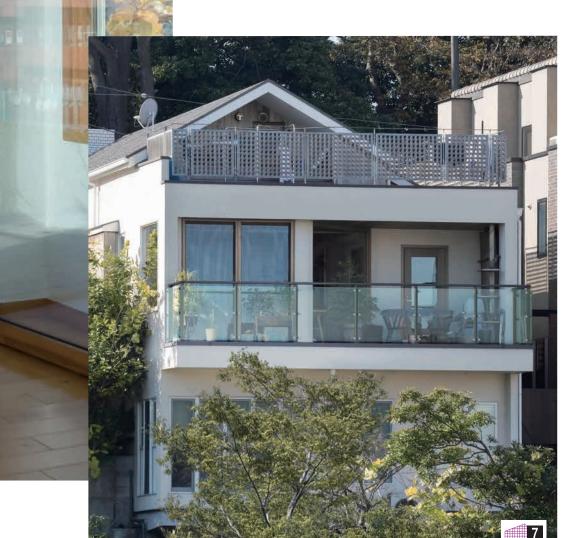


●テクモク横格子45



●アルミ横格子





システム I ■ RC造・鉄骨造向け手すり付笠木 I KOA・DOA・MOA型の特徴

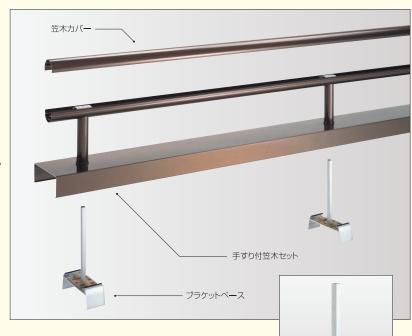
体型

■ 4m一体の「手すり付笠木セット」

●「手すり付笠木セット」は最大4,095mm までジョイントなしの納まりを可能にしています。

■ 当社独自の ブラケットベース構造

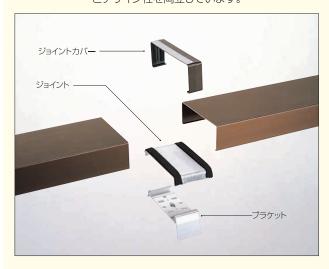
- ●手すりの柱基礎部は「ベース」と「ブラケット」を 一体化した、当社独自のブラケットベース構造です。 柱基礎部にブラケットを設置することで、 全体のブラケット数が少なく、レベル調整も容易に なっています。
- ●手すり芯と笠木芯をずらす事の出来る「芯ずれ 仕様 | を用意しました。



ジョイン

■ ジョイント部

●笠木のジョイント部分は「ジョイント」と 「ブラケット」を一体化したジョイントブラケット 構造です。レベル調整が容易で施工性が 良く、また「ジョイントカバー」の併用で防水性 とデザイン性を両立しています。







■ コーナー

●笠木コーナー部分は接着仕様、溶接仕様の2種類。90度コーナー、 変角コーナーのほかに親子コーナー(幅の違う笠木の組み合わせ)、 またALC板仕様の特殊形状コーナーにも対応します。 (特殊コーナー例はP40、93~94をご覧ください)



8

■ 笠木形状

●笠木幅は135~270mmの9種類を用意しました。

135 150 165 180 195 210 225 240 270 推奨躯体幅 105 120 135 150 165 180 195 210 240 単位(mm)

■ エンドキャップ部

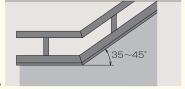
●手すり端面はプラスチック製エンドキャップ、笠木端面はアルミ 板製エンドキャップおよびコーキング受けにより、さまざまな 納まりに対応できます。

階段

■ 階段部

(KOA型、DOA型のみ)

●専用金具により35~ 45度の範囲で、 躯体階段部に対応します。

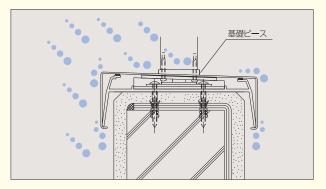


施工する前に躯体天端は必ず防水処理してください。



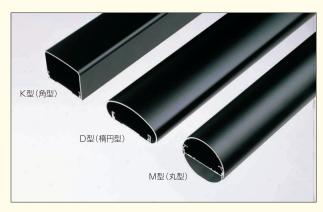
■ 防水対策

●笠木と躯体との間に空気層をつくることによって、 内部の水分をすみやかに蒸発させます。 トップレール柱と笠木の接合部は、防水シートを 施した基礎ピースにより防水対策をしています



■ 手すり形状

●手すり形状は角型、楕円型、丸型の3種類から お選びいただけます。



■ デザイン柱

●アルミ鋳物製のデザイン柱です。柱付きにすると 手すり高さを250mm、300mmと変えることが できます。





柱の 種類

■ 柱の種類

(MOA型トップレール手すりのみ)

●柱は丸柱、角柱の2種類を用意しました。 (掘込部の柱は、角柱になります)





きもち良いフォルムをつくる。

バリエーション I ■ RC造・鉄骨造向け手すり笠木 I KOA・DOA・MOA型のバリエーション

■ 格子バリエーション 格子は、以下の中からお選びください。

●シースルーパネル格子 *1



※アルミ部材のカラーはステンカラー(U4)のみ ※ポリカーボネート樹脂版 8.0mm

樹脂パネル固定ボルト



標準部品 ステンレス平板

オプション部品 ステンレス切削品

●粗目横格子



※アルミ部材のカラーはステンカラー(U4)のみ

●テクモク横格子105



※アルミ部材のカラーはステンカラー(U4)のみ

●テクモク横格子45



※アルミ部材のカラーはステンカラー(U4)のみ ※後付工法ICアンカータイプは、対応しておりません。

●アルミ横格子



※アルミ部材のカラーはステンカラー(U4)のみ

●目隠し格子



アルミ積層板3.0mm

●目隠し格子



アルミパンチングパネル2.0mm ※∅5×ピッチ8mm、60°千鳥

●ガラス目隠し格子



ガラス厚6.8mm用 ※ガラスは別途手配です

※1 手すり面材に不燃性能が求められる場合は、 建築主事または確認検査機関に使用可否の 確認をあおいでください。

■ コーナーバリエーション ●コーナーの納まりは、90度コーナー、変角コーナー、Rコーナーの3種類に対応しています。90度コーナーは コーナーの納まりは、3種類あります。 笠木通し角柱コーナー、柱通し角柱コーナー、柱無し90度コーナーの3種類からお選びください。



笠木通し角柱コーナー



柱通し角柱コーナー



柱無し90度コーナー (2段手すりも可能です。)



※ポリカーボネート樹脂板 : マット3.0mm





●ダイヤクロス洋風格子



※安全性を考慮した裏面ネット付を 用意しています。写真は裏面ネット付

●ダイヤクロス和風格子



※安全性を考慮した裏面ネット付を 用意しています。写真は裏面ネット付

●目隠し格子



アルミ積層板パンチングパネル3.0mm ※ Ø5×ピッチ 8mm、60°千鳥

●目隠し格子 ※1



アクリル樹脂板3.0mm

●細横格子



※トップレール手すりのみ

※1 手すり面材に不燃性能が求められる場合は、 建築主事または確認検査機関に使用可否の 確認をあおいでください。

その他のコーナ

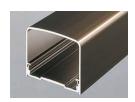


変角コーナー ※目隠し格子の場合でも、コーナー部分は、直線格子になります。

Rコーナー *K型のみ

■ カラーバリエーション

色は6色の中からお選びください。



ブロンズ (B1)



ビューブラウン (B3)

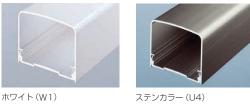


ブラック(T1)



シルバー(S1)





※カタログの色は印刷のため実際の商品の色と多少異なる場合があります。

デザイン I ■ 木造向け手すり付笠木 KAM・DAM・MAM型の概要

■ 木造建築の多様なデザインを実現します!

木造建築のジャンルで、豊富な経験をもっています。 すっきりとシンプルなデザインは、洋風・和風を問わずマッチします。 経験に裏打ちされた安心と安全をご提供いたします。



DAM型



DAM型



DAM型



システム | ■ 木造向け手すり付笠木 | KAM・DAM・MAM型の特徴

■ 手すり+笠木の組み立て出荷

●手すり部分と笠木部分をあらかじめ組み立てた 「手すり付笠木セット」で出荷。これによって施工 現場での加工・取り付けを、大幅に簡略化すること が出来ます。

■ 4m一体の「手すり付笠木セット」

●「手すり付笠木セット」は工場でのプレ加工により、最大4,095 mmまでジョイントなしの納まりを可能にしています。



■ 当社独自の

ブラケットベース構造

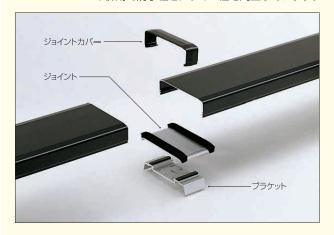
●手すりの柱基礎部は「ベース」と「ブラケット」 を一体化した、当社独自のブラケットベース 構造です。柱基礎部にブラケットを設置す ることで、全体のブラケット数が少なく、レ ベル調整も容易になっています。

手すり芯と笠木芯をずらすことのできる「芯 ずれ仕様」を用意しました。



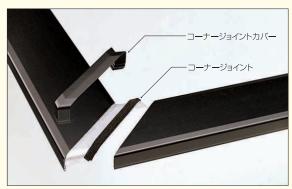
■ ジョイント部

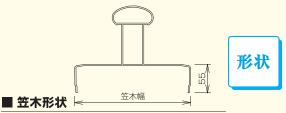
●笠木のジョイント部分は「ジョイント」と「ブラケット」 を一体化したジョイントブラケット構造です。レベル 調整が容易で施工性が良く、また「ジョイントカバー」 の併用で防水性とデザイン性を両立しています。



■ コーナー部

●笠木の90度コーナー部分は「コーナージョイント」 (コーナー専用連結金具)により、ジョイント箇所が 少ないため施工性が良く、「ジョイントカバー」の 併用で防水性とデザイン性も両立しています。 また、変角コーナー部分には、接着方式による専用 コーナーにて対応します。





●笠木幅は150~240mmの7種類を用意しました。

笠木幅 150 165 180 195 210 225 240 推奨躯体幅 120 135 150 165 180 195 210



■ デザイン柱

●アルミ鋳物製のデザ イン柱です。柱付きに すると手すり高さを 250mm, 300mm Ł 変えることができます。



納まり



■ エンドキャップ部

●笠木と手すりの端面は プラスチック製の「エンドキャップ」で 美しく仕上げます。 笠木部分の納まりは2種類です。

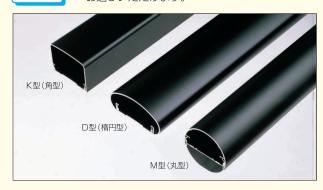
納まり図 壁面部納まり 躯体エンド部納まり





■ 手すり形状

●手すり形状は角型、楕円型、丸型の3種類から お選びいただけます。



柱の 種類

■ 柱の種類(MAM型のみ)

●柱は丸柱、角柱の2種類を用意しました。 (掘込部の柱は、角柱になります)

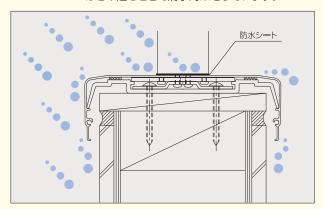




防水

■ 防水対策

●笠木と躯体との間に空気層をつくることによって、 内部の水分をすみやかに蒸発させます。 トップレール柱と笠木の接合部は、防水シートを はさみ込むことで防水対策をしています。

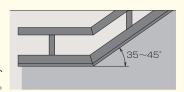


■ 階段部 (KAM型、

DAM型のみ)

●専用金具に より35~45度の範囲で、 躯体階段部に対応します。

階段



●H300mmまでのトップレール仕様だけでなく、 H450mmまでの細横格子、オフセット目隠し格子 と3種類が選べます。また、掘込部、階段部と様々 な躯体形状に対応します。



バリエーション I ■ 木造向け手すり付笠木 I KAM・DAM・MAM型のバリエーション

■ 掘込部格子バリエーション 格子は、以下の中からお選びください。

●直線格子



●干本格子



●ダイヤクロス洋風格子



※安全性を考慮した裏面ネット付を 用意しています。写真は裏面ネット付

●ダイヤクロス和風格子



※安全性を考慮した裏面ネット付を 用意しています。写真は裏面ネット付

●目隠し格子



アルミ積層板3.0mm

●目隠し格子 *1



アクリル樹脂板3.0mm

●目隠し格子



アルミパンチングパネル2.0mm アルミ積層板パンチングパネル 3.0mm ※ø5×ピッチ 8mm、60°千鳥

●ガラス目隠し格子



ガラス厚6.8mm用 ※ガラスは別途手配です

●目隠し格子 *1



※ポリカーボネート樹脂板:マット3.0mm

※1手すり面材に不燃性能が求められる場合は、建築主事または確認検査機関に使用可否の確認をあおいでください。

■ **コーナーバリエーション** コーナーの納まりは、90度コーナーと変角コーナーの2種類あります。



90度コーナー



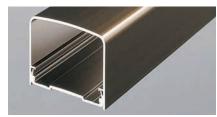
90度コーナー(細横格子)



変角コーナー(接着仕様)

■ カラーバリエーション

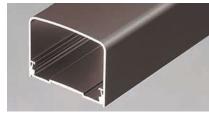
色は6色の中からお選びください。



ブロンズ(B1)



ビューブラウン(B3)



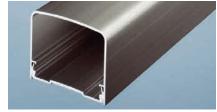
シェイクブラウン (B4)



ブラック(T1)



ホワイト(W1)



ステンカラ**ー**(U4)

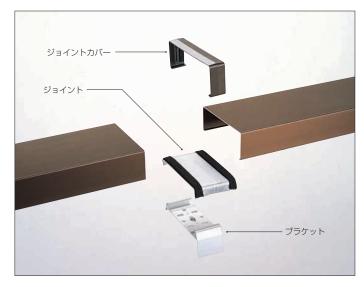
※カタログの色は印刷のため実際の商品の色と多少異なる場合があります。

OAII | ■ RC造・鉄骨造向け笠木 | OAII型の概要と特徴

■ 幅広い用途に応えるロングセラー笠木

角を出したシャープなデザインはRC造、鉄骨造(ALC) 建築物のスタンダード笠木です。

上面に1/30の勾配をつけ雨仕舞を考慮しています。

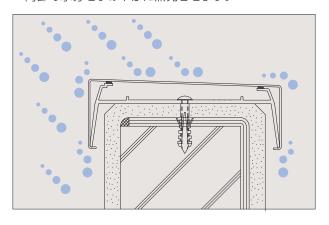


■ ジョイント部

●笠木のジョイント部分は「ジョイント」と「ブラケット」を 一体化したジョイントブラケット構造です。 レベル調整が容易で施工性が良く、また「ジョイントカバー」の 併用で防水性とデザイン性を両立しています。

■ 防水対策

●笠木と躯体との間に空気層をつくることによって、 内部の水分をすみやかに蒸発させます。





■ 笠木形状

●笠木幅は135~350mmの11種類を用意しました。

135 150 165 180 195 210 225 240 270 300 350 推奨躯体幅 105 120 135 150 165 180 195 210 240 270 320

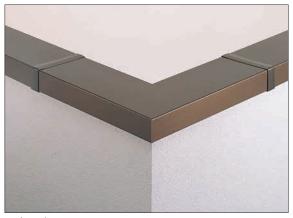
単位(mm)

※笠木幅270、300、350はオーダー対応となります。

ご注意:本商品には完全な防水機能はありません。 施工する前に躯体天端は必ず防水処理してください。

■ コーナー部

●接着仕様、溶接仕様の2種類。 90度コーナー、変角コーナーのほかに、 親子コーナー(幅の違う笠木の組み合 わせ)、またALC板仕様の特殊形状コー ナーにも対応します。



90度コーナー

■ カラーバリエーション

色は6色の中からお選びください。



ブロンズ(B1)



ビューブラウン(B3)



ブラック(T1)



シルバー(S1)



ホワイト(W1)



ステンカラー(U4)

※カタログの色は印刷のため実際の 商品の色と多少異なる場合が あります。

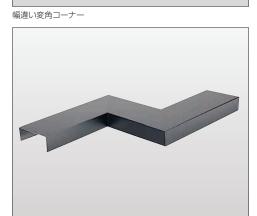
■ 特殊コーナー例 その他特殊コーナー例は93~94ページをご覧ください。



幅違い90度コーナー



垂直コーナー



クランク型コーナー

■ エンドキャップ部

●笠木端面にはアルミ板製エンドキャップおよび コーキング受けにより、さまざまな納まりに対応 できます。



| ■ 木造向け笠木 | AM型の概要と特徴

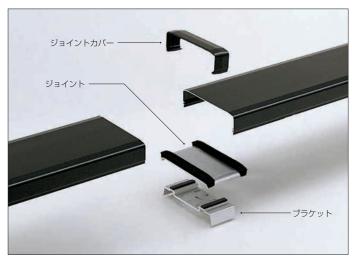
■ 木造建築物を演出する美しいフォルム

木造建築物向けに開発された笠木です。 上面フラットで、両角に小さなスラントとアールが ついたデザインが特徴です。

■ ジョイント部

●笠木のジョイント部分は「ジョイント」と「ブラケット」を 一体化したジョイントブラケット構造です。 レベル調整が容易で施工性が良く、また「ジョイントカバー」の 併用で防水性とデザイン性を両立しています。



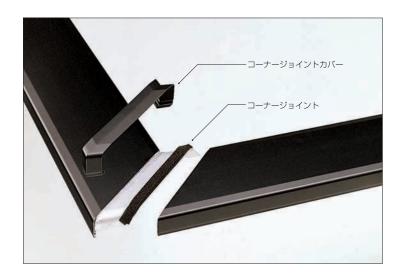




■ 笠木形状

●笠木幅は150~240mmの7種類を用意しました。

笠木幅	150	165	180	195	210	225	240
推奨躯体幅	120	135	150	165	180	195	210



■ コーナー部

●笠木の90度コーナー部分は「コーナージョイント」(コーナー専用連結金具)により、ジョイント箇所が 少ないため施工性が良く、「ジョイントカバー」の併用で防水性とデザイン性も両立しています。 また、変角コーナー部分には、接着方式による専用コーナーにて対応します。





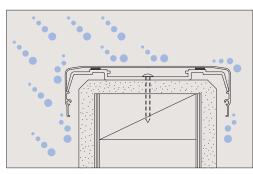
■ エンドキャップ部

●笠木の端面はプラスチック製の「エンドキャップ」で美しく仕上げます。



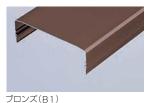
■ 防水対策

●笠木と躯体との間に空気層をつくることによって、 内部の水分をすみやかに蒸発させます。



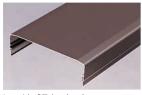
■ カラーバリエーション

色は6色の中からお選びください。

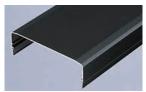




ビューブラウン(B3)



シェイクブラウン(B4)



ブラック(T1)



ホワイト(W1)



ステンカラー(U4)

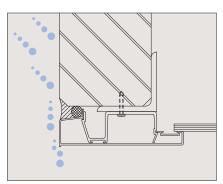
※カタログの色は印刷のため実際の 商品の色と多少異なる場合が あります。

OU I その他関連商品 OU型の概要と特徴

■ 下端見切OU型

建物下端部のひび割れやはくり、雨水の浸入などを防ぐ RC造・鉄骨造向けの仕上げ材です。シャープなエッジラインが住まいの外観を引き締めます。





- ●躯体の幅に合わせて70mm幅と 135mm幅を用意しました。
- ●オプションの押し縁カバーは、軒天部の 見栄えをさらに良くします。

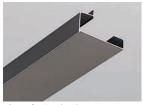


■ カラーバリエーション

色は6色の中からお選びください。



ブロンズ(B1)



ビューブラウン(B3)



ブラック(T1)



シルバー(S1)



ホワイト(W1)



ステンカラー(U4)

- ※ステンカラー(U4)は、135mm幅が オーダー対応になります。
- ※カタログの色は印刷のため実際の商品 の色と多少異なる場合があります。

EXⅢ I ■ その他関連商品 EXⅢ型の概要と特徴

■ ベランダ間仕切EXⅢ型

集合住宅向けのベランダ間仕切です。木造、RC造、鉄骨造(ALC)を問わず取付可能です。 火災等の時は間仕切板を蹴破り、隣室のベランダに避難します。

標準パネル



変形パネル



※避難用ステッカーはオプションです。

取付金具A



取付金具B



■ 取付金具

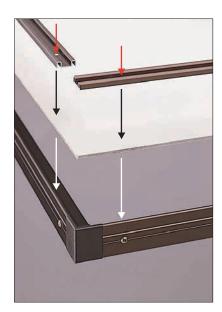
●標準金具の組合せ

躯体側:取付金具A(調整範囲 7~20mm) パラペット[手すり] 側:取付金具B(調整範囲 20~50mm) ※取付金具C(オプション部品)は60~110mmまで 調整可能(パラペット[手すり]側に使用)。

■ コーナージョイント

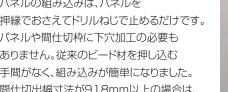
●従来の框組み式の枠の組み立てと異なり、 樹脂製のコーナージョイントを採用。施工しやすく 意匠性にも優れています。

※ベランダ間仕切EXⅢ型の取付高さは、間仕切上端部が、 地上8.5m(3階バルコニー部に取付けた高さ相当)までになります。



■ パネルの組み込み

- ●パネルの組み込みは、パネルを 押縁でおさえてドリルねじで止めるだけです。 パネルや間仕切枠に下穴加工の必要も ありません。従来のビード材を押し込む 手間がなく、組み込みが簡単になりました。
- ●間仕切出幅寸法が918mm以上の場合は、 中桟をはさんでパネルを上下に組み込む 上下分割パネルとなります。 3×6板で出幅D≦1218mmまで



対応可能です。



■ カラーバリエーション

色は6色の中からお選びください。



ブロンズ(B1)



ビューブラウン(B3)



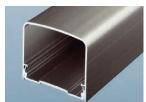
ブラック(T1)



シルバー(S1)



ホワイト(W1)



ステンカラー(U4)

- ※カタログの色は印刷のため実際の 商品の色と多少異なる場合が あります。
- ※写真の部材はベランダ間仕切では ありません。



■ 防風スクリーン

マンション・集合住宅などの、玄関前の風よけや視線を遮る目隠しになります。



■ カラーバリエーション 色は6色の中からお選びください。



ブロンズ(B1)



ビューブラウン(B3)



ブラック(T1)



シルバー(S1)



ホワイト(W1)



ステンカラー(U4)

※カタログの色は印刷のため実際の商品の 色と多少異なる場合があります。

※写真の部材は防風スクリーンではありません。

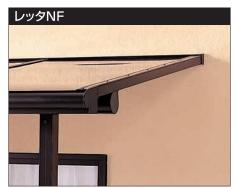
■ 手すり併用テラス

手すり併用テラスは手すりと併用できます。 バルコニー、アパートの廊下、また階段などの屋根としてご利用ください。











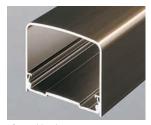
ブラウンスモーク(BR)



ブル**ー**スモ**ー**ク (GR)

■ カラーバリエーション

色は3色の中からお選びください。



ブロンズ(B1)



ブラック(T1)



ステンカラー(U4)

- ※カタログの色は印刷のため実際の商品の 色と多少異なる場合があります。
- ※写真の部材はテラスではありません。

■ テラス用竿掛け(オプション)

●高さは(590~990mm)の 範囲で調整可能です。



■ その他関連商品 物干し

■ 手すり用物干し

手すり取り付け専用の物干しです。 2種類の梁形状と、4種類の納まりを用意しました。





■ 納まり



手すり底板-胴縁納まり 手すり間柱納まり



壁納まり

■ 物干金物シリーズ〈ホスクリーン〉 ※屋外用から室内用まで物干金物をラインアップしています。



上下スライド式



壁面取付けタイプ



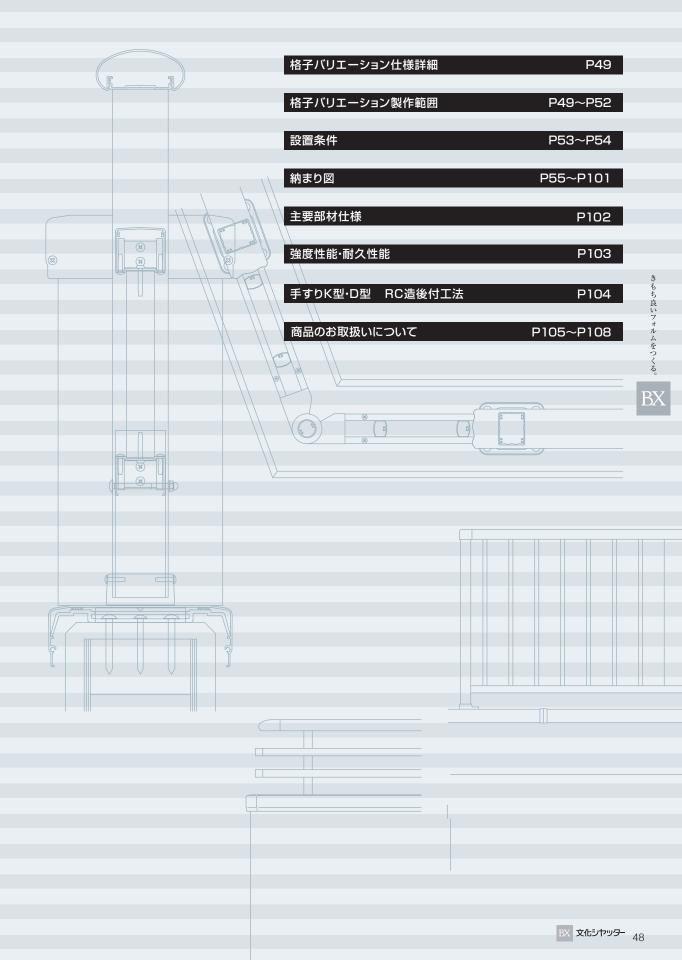
軒天用



着脱式室内干し用

※製造元: 物干金物シリーズ〈ホスクリーン〉は株式会社川口技研です。 製品保証、保証期間、保証内容は〈手すり·笠木シリーズ〉とは異なります。詳細は当社担当までご確認ください。

DATA 商品資料



■ 手すりと格子の種類一覧/目隠し格子のパネル種類一覧格子バリエーション仕様詳細

■ 手すりと格子の種類一覧

		標準 手すり	二段 手すり	格子付 トップレール	階段部 ※1
% 2	シースルーパネル格子	•			
	粗目横格子	•			
	テクモク横格子105	•			
% 3	テクモク横格子45	•			
	アルミ横格子	•			
	直線格子	•	•		
	千本格子	•	•		
% 4	ダイヤクロス洋風格子	•	•		
% 4	ダイヤクロス和風格子		•		
	目隠し格子(アルミ積層板t3.0mm)	•	•		•
% 5	目隠し格子(アルミパンチングパネルt2.0mm)		•		
% 6	目隠し格子(ガラス厚t6.8mm用)	•	•		
	目隠し格子(アクリル樹脂板t3.0mm)	•	•		•

目隠し格子(アルミ積層板パンチングパネルt3.0mm) 目隠し格子(ポリカーボネート樹脂板t3.0mm)

- ※6 ガラスt6.8mmは別途手配です。

■ 目隠し格子のパネル種類一覧

	アルミ積層板	アクリル樹脂板	ポリカーボネート樹脂板	アルミパンチングパネル	アルミ積層板パンチングパネル
パネル厚	3mm	3mm	3mm	2mm	3mm
ブロンズ	•			•	•
シルバー				•	•
アイボリー	•				
ブラック	•			•	•
ブルースモーク		•			
ブラウンスモーク		•			
クリアー		•			
クリアーマット			•		
ブルースモークマット			•		
ブラウンスモークマット			•		
ステンカラー	•			•	•
ホワイト				•	

格子バリエーション製作範囲

格子バリエーション製作範囲

直線格子・千本格子

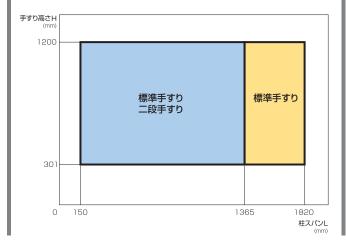
●取付高さ: 地上43m(15階相当)まで

●取付部位: ベランダ、廊下、階段部、屋上部

※二段手すりには階段部はありません。

尚、製作許容範囲は、標準部 (両柱が間柱 [40×50柱] の場合) の寸法を示し、 コーナー部、壁付部となる場合は寸法が異なります。また、下胴縁と

取付躯体との隙間を100mmとした寸法です。



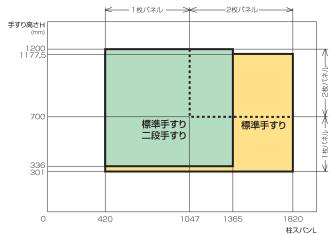
ダイヤクロス洋風格子・ダイヤクロス和風格子(裏面ネット付仕様)

●取付高さ: 地上43m(15階相当)まで

●取付部位: ベランダ、廊下、階段部、屋上部

※Rコーナーはありません。

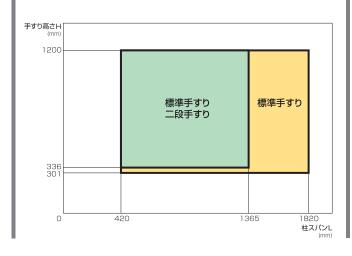
尚、製作許容範囲は、標準部 (両柱が間柱 [40×50柱] の場合) の寸法を示し、 コーナー部、壁付部となる場合は寸法が異なります。また、下胴縁と 取付躯体との隙間を100mmとした寸法です。



●取付部位: ベランダ、廊下、階段部、屋上部

※階段、Rコーナーはありません。

尚、製作許容範囲は、標準部 (両柱が間柱 [40×50柱] の場合) の寸法を示し、 コーナー部、壁付部となる場合は寸法が異なります。また、下胴縁と 取付躯体との隙間を100mmとした寸法です。



目隠し格子 アルミ積層板(t3.0) アルミパンチングパネル (t2.0) ガラス目隠し格子 (t6.8mm用)

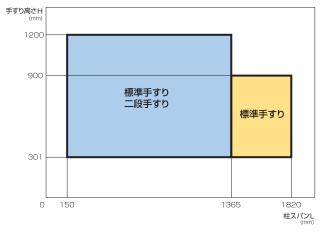
●取付高さ: 地上7m(3階相当)まで

取付部位: ベランダ、廊下、階段部

※ガラス目隠し格子にRコーナーはありません。

尚、製作許容範囲は、標準部 (両柱が間柱 [40×50柱] の場合) の寸法を示し、 コーナー部、壁付部となる場合は寸法が異なります。また、下胴縁と

取付躯体との隙間を100mmとした寸法です。



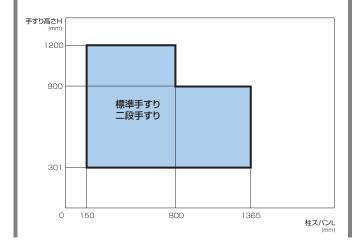
アルミ積層板 (t3.0) アルミパンチングパネル (t2.0) ガラス目隠し格子 (t6.8mm用) 目隠し格子

●取付高さ: 地上7m(3階相当)まで

●取付部位: 屋上部

※ガラス目隠し格子にRコーナーはありません。

尚、製作許容範囲は、標準部 (両柱が間柱 [40×50柱] の場合) の寸法を示し、 コーナー部、壁付部となる場合は寸法が異なります。また、下胴縁と 取付躯体との隙間を100mmとした寸法です。

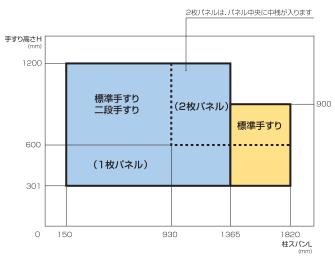


目隠し格子 アクリル・ポリカーボネート樹脂板(t3.0)

●取付高さ: 地上7m(3階相当)まで

●取付部位: ベランダ、廊下、階段部

尚、製作許容範囲は、標準部 (両柱が間柱 [40×50柱] の場合) の寸法を示し、 コーナー部、壁付部となる場合は寸法が異なります。また、下胴縁と 取付躯体との隙間を100mmとした寸法です。



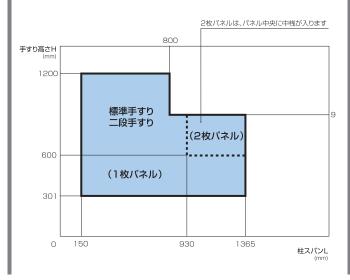
ーション 格子バリエーション製作範囲

目隠し格子 アクリル・ポリカーボネート樹脂板(t3.0)

●取付高さ: 地上7m(3階相当)まで

●取付部位: 屋上部

尚、製作許容範囲は、標準部 (両柱が間柱 [40×50柱] の場合) の寸法を示し、コーナー部、壁付部となる場合は寸法が異なります。また、下胴縁と取付躯体との隙間を100mmとした寸法です。



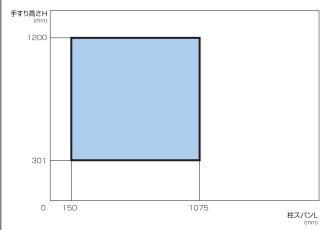
目隠し格子 アルミ積層板パンチングパネル(t3.0)

●取付高さ: 地上7m(3階相当)まで

●取付部位: ベランダ、廊下、階段部

※階段部は、階段角度35° \leq θ \leq 45°まで、柱スパンL \leq 1200までとします。 (2段手すりに階段部はありません)

尚、製作許容範囲は、標準部(両柱が間柱 [40×50柱] の場合)の寸法を示し、コーナー部、壁付部となる場合は寸法が異なります。また、下胴縁と取付躯体との隙間を100mmとした寸法です。

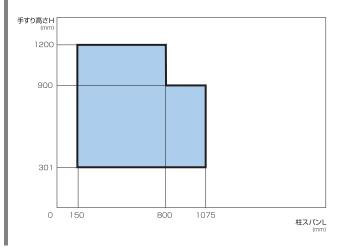


目隠し格子 アルミ積層板パンチングパネル(t3.0)

●取付高さ: 地上7m(3階相当)まで

●取付部位: 屋上部

尚、製作許容範囲は、標準部(両柱が間柱[40×50柱]の場合)の寸法を示し、コーナー部、壁付部となる場合は寸法が異なります。また、下胴縁と取付躯体との隙間を100mmとした寸法です。



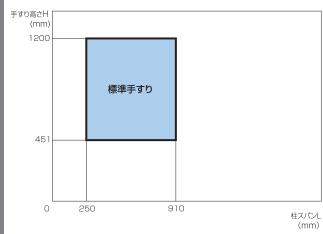
シースルーパネル格子 ポリカーボネート樹脂板(t8.0)

●取付高さ: 地上7m(3階相当)まで

●取付部位: ベランダ、廊下

※階段、Rコーナーはありません。

尚、製作許容範囲は、標準部 (両柱が間柱 [40×50柱] の場合) の寸法を示し、コーナー部、壁付部となる場合は寸法が異なります。



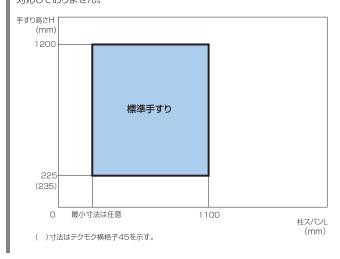
テクモク横格子105・テクモク横格子45

●取付高さ: 地上7m(3階相当)まで

●取付部位: ベランダ、廊下

※階段、Rコーナーはありません。

尚、製作許容範囲は、標準部 (両柱が間柱 [40×50柱] の場合) の寸法を 示し、コーナー部、壁付部となる場合は寸法が異なります。 ※テクモク横格子45は、後付工法ICアンカータイプに 対応しておりません。



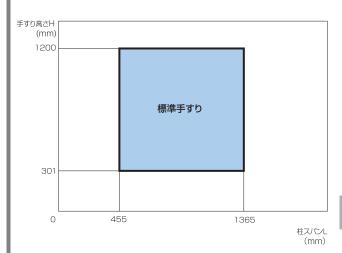
粗目横格子

●取付高さ: 地上7m(3階相当)まで

●取付部位: ベランダ、廊下

※階段、Rコーナーはありません。

尚、製作許容範囲は、標準部 (両柱が間柱 [40×50柱] の場合) の寸法を 示し、コーナー部、壁付部となる場合は寸法が異なります。



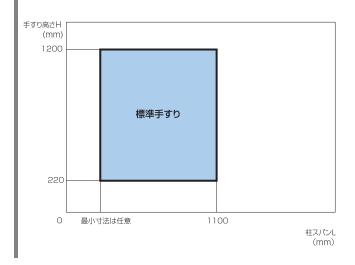
アルミ横格子

●取付高さ: 地上7m(3階相当)まで

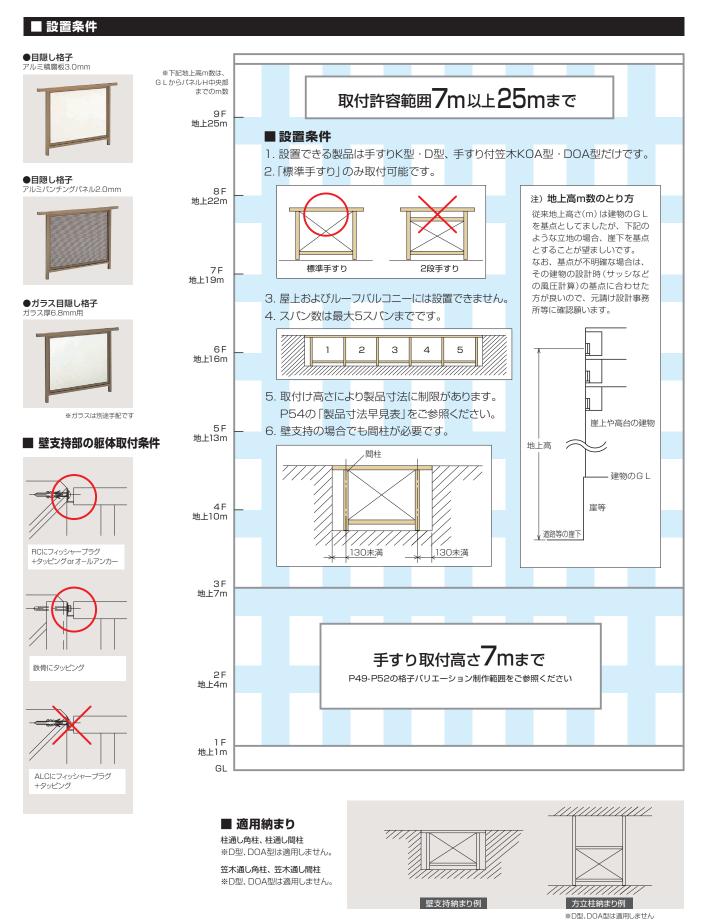
●取付部位: ベランダ、廊下

※階段、Rコーナーはありません。

尚、製作許容範囲は、標準部 (両柱が間柱 [40×50柱] の場合) の寸法を 示し、コーナー部、壁付部となる場合は寸法が異なります。



- ション | ■ 目隠し格子を地上7m以上に取り付ける場合 | 設置条件



■ 製品寸法早見表

	スパン数	4	3	2	1		
上高(m) 25	パネルH (900mm)						
25	900	Lmax= 880mm 総スパン寸法=3520mm 最大間口寸法< 3780mm	Lmax= 920mm 総スパン寸法=2760mm 最大間口寸法< 3020mm	Lmax=1380mm 総スパン寸法=2760mm 最大間口寸法< 3020mm	L max=1400mm 総スパン寸法=1400mm 最大間口寸法< 1660mm		
19	900	L max = 910mm 総スパン寸法=3640 mm 最大間口寸法 < 3900mm	L max = 960mm 総スパン寸法=2880mm 最大間口寸法< 3140mm	L max=1400mm 総スパン寸法=2800mm 最大間口寸法< 3060mm	L max=1400mm 総スパン寸法=1400mm 最大間口寸法< 1660mm		
16	900	Lmax= 940mm 総スパン寸法=3760mm 最大間口寸法< 4020mm	L max=1000mm 総スパン寸法=3000mm 最大間口寸法< 3260mm	L max=1400mm 総スパン寸法=2800mm 最大間口寸法< 3060mm	L max=1400mm 総スパン寸法=1400mm 最大間口寸法< 1660mm		
13	900	L max=1000mm 総スパン寸法=4000mm 最大間口寸法< 4260mm	Lmax=1030mm 総スパン寸法=3090mm 最大間口寸法< 3350mm	Lmax=1400mm 総スパン寸法=2800mm 最大間口寸法< 3060mm	L max=1400mm 総スパン寸法=1400mm 最大間口寸法< 1660mm		
10	900	L max=1110mm 総スパン寸法=4440mm 最大間口寸法< 4700mm	L max=1140mm 総スパン寸法=3420mm 最大間口寸法< 3680mm	Lmax=1400mm 総スパン寸法=2800mm 最大間口寸法< 3060mm	L max=1400mm 総スパン寸法=1400mm 最大間口寸法< 1660mm		
7	900	Lmax=1250mm 総スパン寸法=5000mm 最大間口寸法< 5260mm	L max=1290mm 総スパン寸法=3870mm 最大間口寸法< 4130mm	L max=1400mm 総スパン寸法=2800mm 最大間口寸法< 3060mm	L max=1400mm 総スパン寸法=1400mm 最大間口寸法< 1660mm		
,	900	手すり取付高さ7mまで 900 P49-P52の格子バリエーション製作範囲をご参照ください					
GL							

■ 製品寸法 パネル断面図 ●パネルH900mm パネルH 100以下

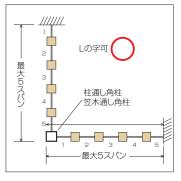
也上高(m)	スパン数	4	3	2	1		
25	パネルH (1100mm)				\boxtimes		
22	1100	Lmax= 720mm 総スパン寸法=2880mm 最大間口寸法< 3140mm	Lmax= 720mm 総スパン寸法=2160mm 最大間口寸法< 2420mm	Lmax=1040mm 総スパン寸法=2080mm 最大間口寸法< 2340mm	L max=1300mm 総スパン寸法=1300mm 最大間口寸法< 1560mm		
19	1100	Lmax= 750mm 総スパン寸法=3000mm 最大間口寸法< 3260mm	Lmax= 750mm 総スパン寸法=2250mm 最大間口寸法< 2510mm	Lmax=1040mm 総スパン寸法=2080mm 最大間口寸法< 2340mm	L max=1300mm 総スパン寸法=1300mm 最大間口寸法< 1560mm		
	1100	Lmax= 770mm 総スパン寸法=3080mm 最大間口寸法< 3340mm	Lmax= 780mm 総スパン寸法=2340mm 最大間口寸法< 2600mm	L max=1090mm 総スパン寸法=2180mm 最大間口寸法< 2440mm	L max=1300mm 総スパン寸法=1300mm 最大間口寸法< 1560mm		
16	1100	Lmax= 810mm 総スパン寸法=3240mm 最大間口寸法< 3500mm	L max= 810mm 総スパン寸法=2430mm 最大間口寸法< 2690mm	L max=1130mm 総スパン寸法=2260mm 最大間口寸法< 2520mm	L max=1300mm 総スパン寸法=1300mm 最大間口寸法< 1560mm		
13	1100	Lmax= 900mm 総スパン寸法=3600mm 最大間口寸法< 3860mm	Lmax= 900mm 総スパン寸法=2700mm 最大間口寸法< 2960mm	L max=1270mm 総スパン寸法=2540mm 最大間口寸法< 2800mm	L max=1300mm 総スパン寸法=1300mm 最大間口寸法< 1560mm		
10	1100	L max=1020mm 総スパン寸法=4080mm 最大間口寸法< 4340mm	L max=1030mm 総スパン寸法=3090mm 最大間口寸法< 3350mm	L max=1300mm 総スパン寸法=2600mm 最大間口寸法< 2860mm	Lmax=1300mm 総スパン寸法=1300mm 最大間口寸法< 1560mm		
GL	1100	手すり取付高さ7mまで P49-P52の格子バリエーション製作範囲をご参照ください					

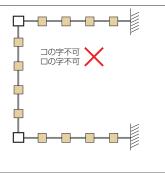
●パネルH1100mm

- パネルH 1100
- ※上記以外のサイズについては、 弊社担当にお問い合わせください。

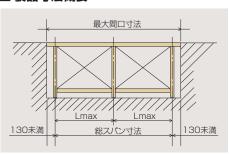
- 1. 総スパン寸法: 両端間柱芯々の寸法 2. 最大間口寸法: 両端壁支持納まり時の最大躯体開口を示し、両端の柱芯~躯体壁面までの隙間<130mmで算出した寸法

■ コーナー部の設置制限 ※柱通し角柱および笠木通し角柱の場合

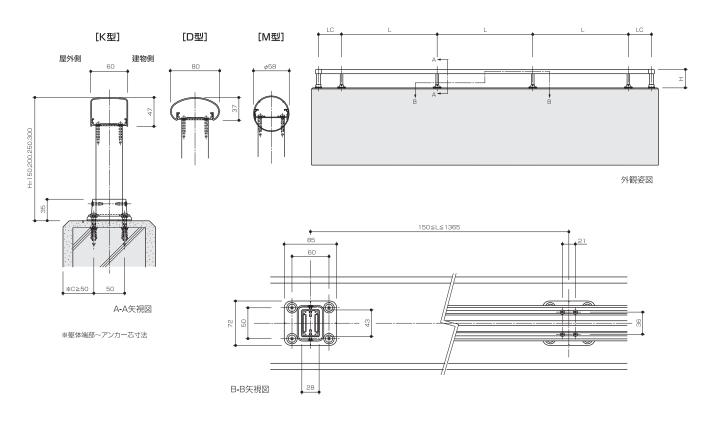




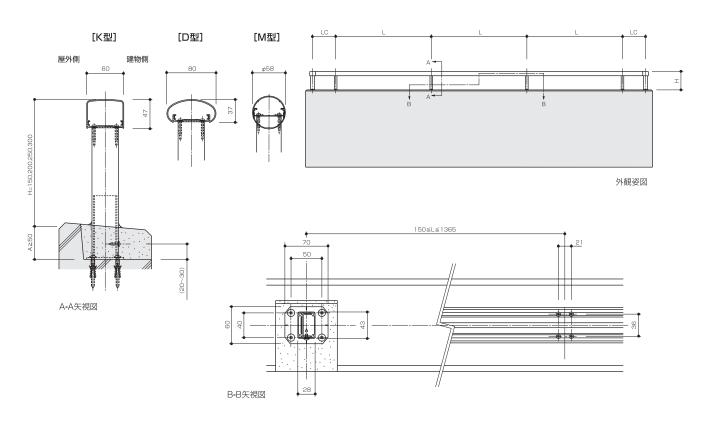
■ 製品寸法概要



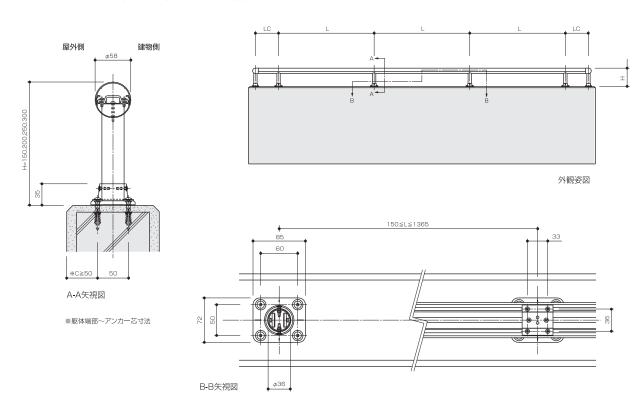
■ K·D·M共通トップレール [直線部] K柱後付工法納まり図



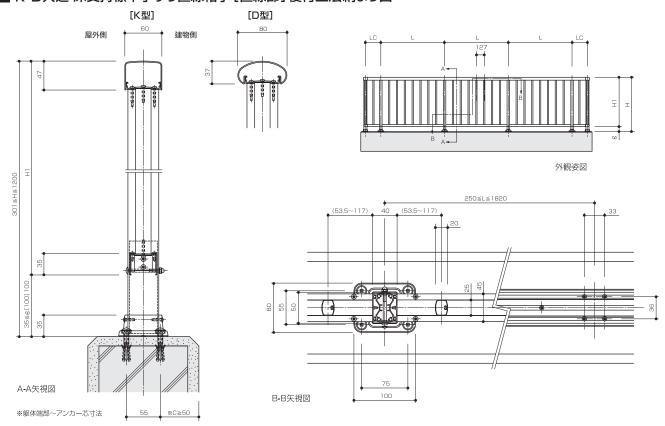
■ K·D·M共通トップレール [直線部] K柱先付工法納まり図



■ Mトップレール [直線部] M柱後付工法納まり図

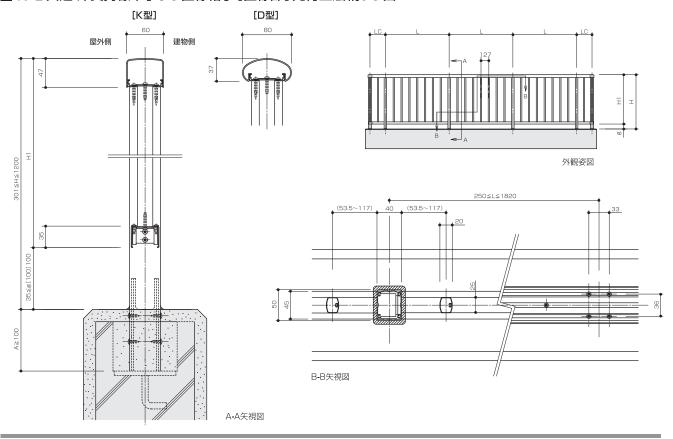


■ K·D共通 床支持標準手すり直線格子 [直線部] 後付工法納まり図

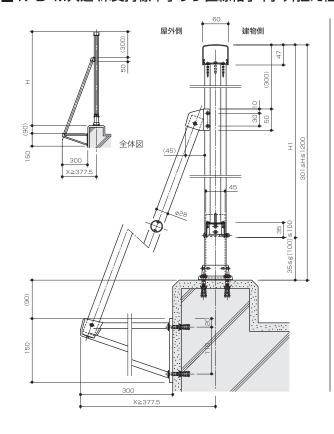


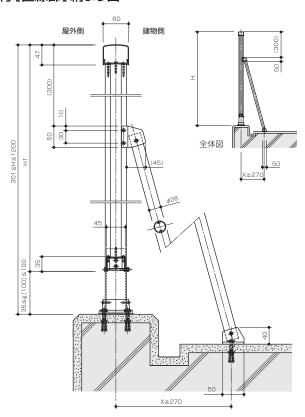
■ **手すり**(RC造・鉄骨造向け)

■ K·D共通 床支持標準手すり直線格子 [直線部] 先付工法納まり図

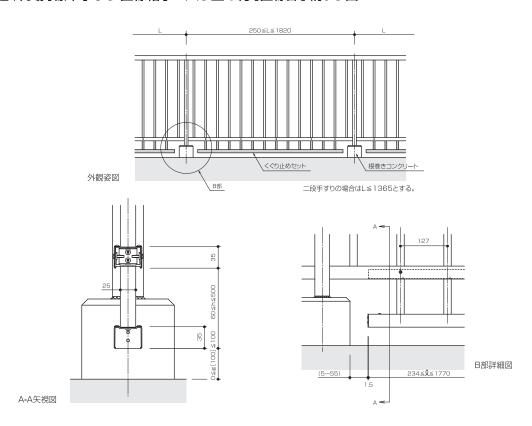


■ K・D・M共通 床支持標準手すり 直線格子 内・外控え柱付 [直線部] 納まり図

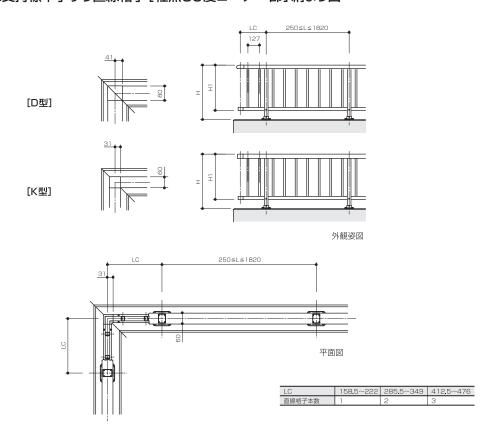




■ K·D共通 床支持標準手すり 直線格子 くぐり止め付 [直線部] 納まり図

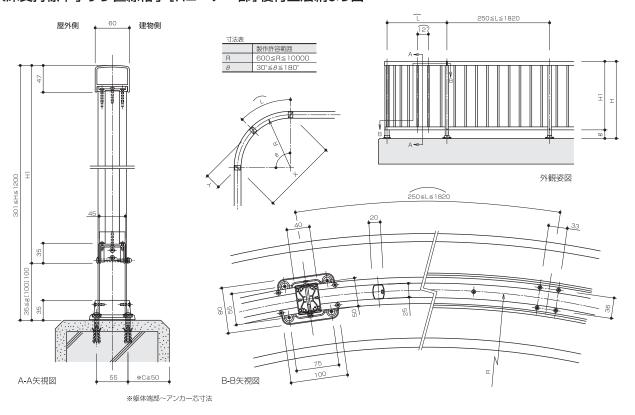


■ K·D共通 床支持標準手すり直線格子 [柱無90度コーナー部] 納まり図

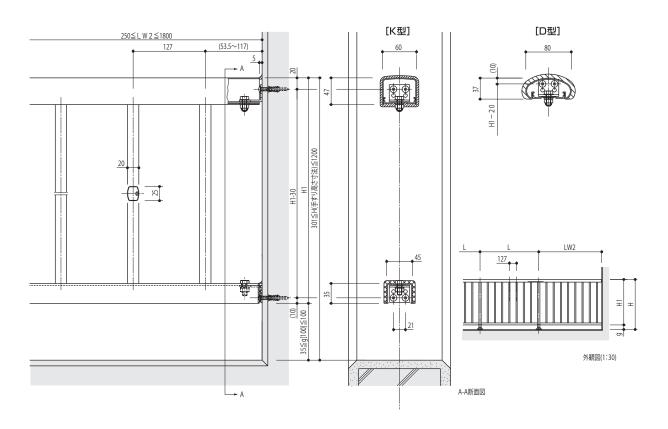


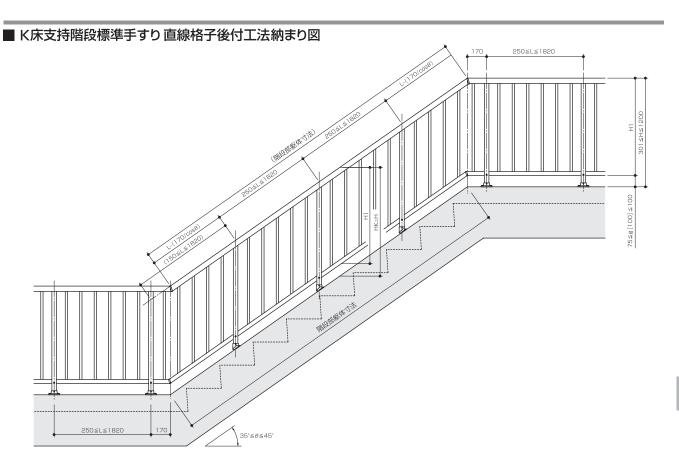
■ **手すり**(RC造・鉄骨造向け)

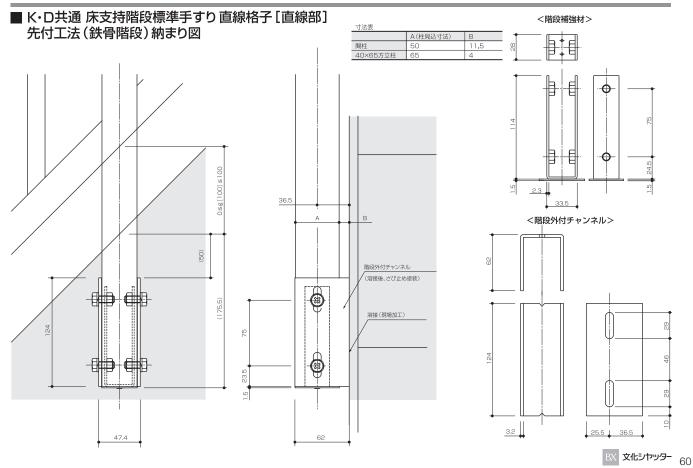
■ K床支持標準手すり直線格子 [Rコーナー部] 後付工法納まり図



■ K·D共通 壁支持標準手すり 直線格子 [直線部] 先付工法納まり図

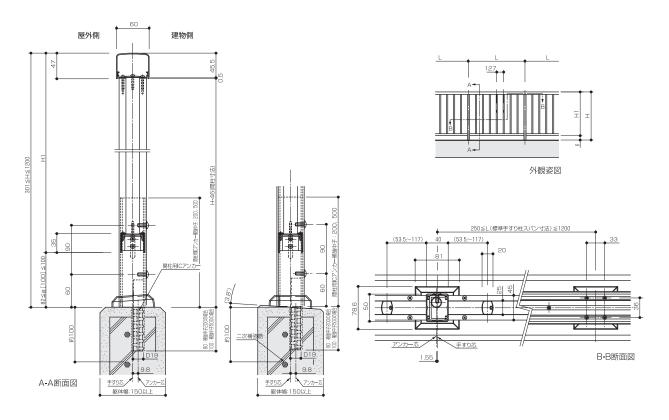




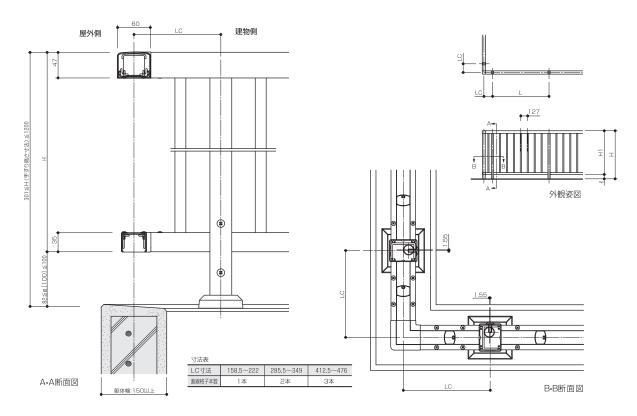


■ **手すり**(RC造・鉄骨造向け)

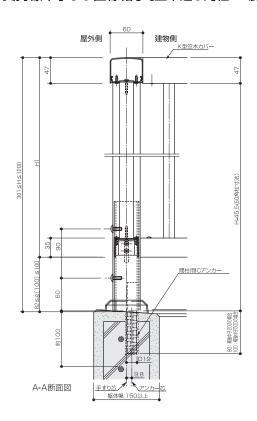
■ K·D·M型 床支持標準手すり直線格子 [標準コーナー部] RC造後付工法 (ICアンカータイプ) 納まり図

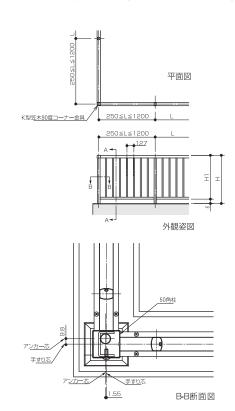


■ K・D型 床支持標準手すり直線格子 [柱無90度コーナー部] RC造後付工法 (ICアンカータイプ) 納まり図

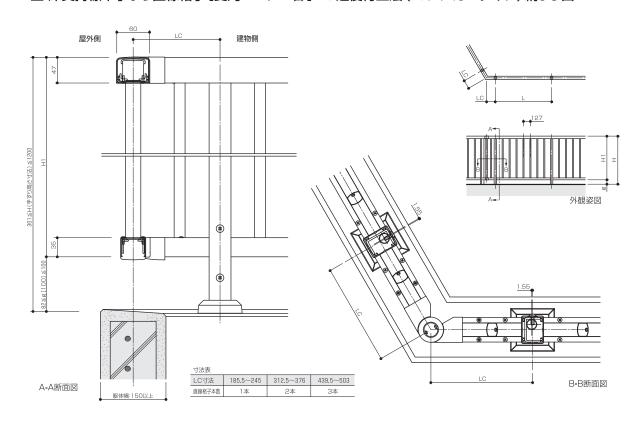


■ K・D型 床支持標準手すり直線格子 [笠木通し角柱90度コーナー部] RC造後付工法 (ICアンカータイプ) 納まり図

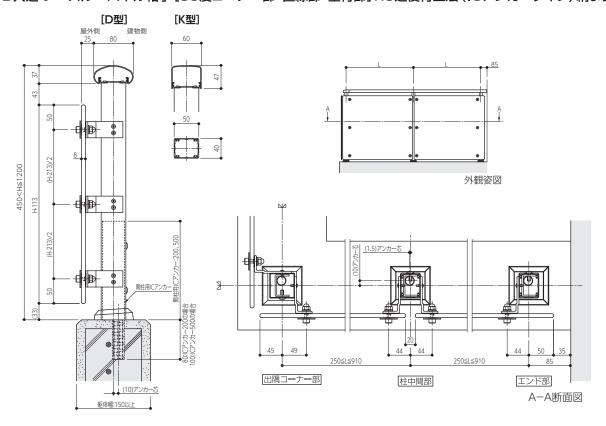




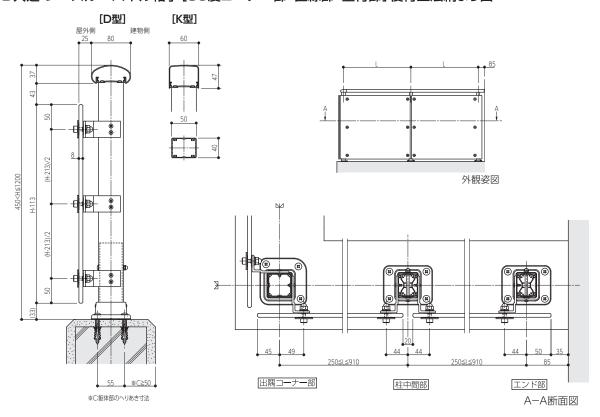
■ K・D型 床支持標準手すり直線格子 [変角コーナー部] RC造後付工法 (ICアンカータイプ) 納まり図



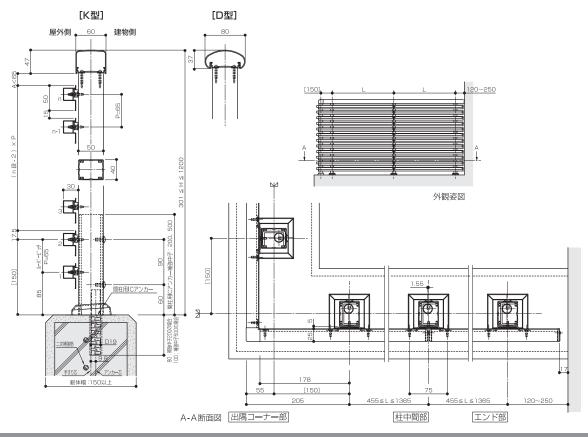
■ K・D共通 シースルーパネル格子 [90度コーナー部・直線部・壁付部] RC造後付工法 (ICアンカータイプ) 納まり図



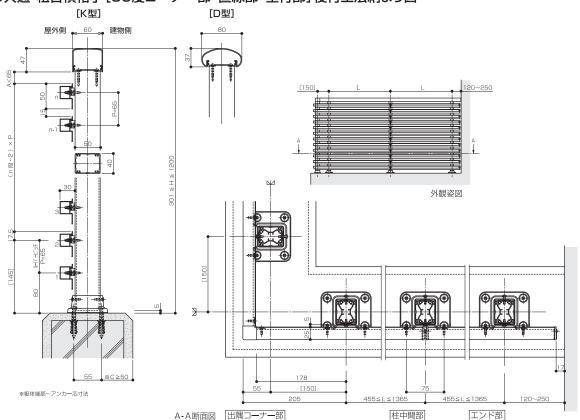
■ K·D共通 シースルーパネル格子 [90度コーナー部・直線部・壁付部] 後付工法納まり図



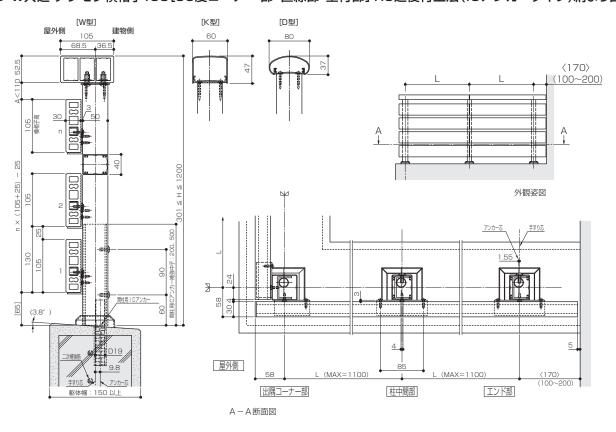
■ K・D共通 粗目横格子 [90度コーナー部・直線部・壁付部] RC造後付工法 (ICアンカータイプ) 納まり図



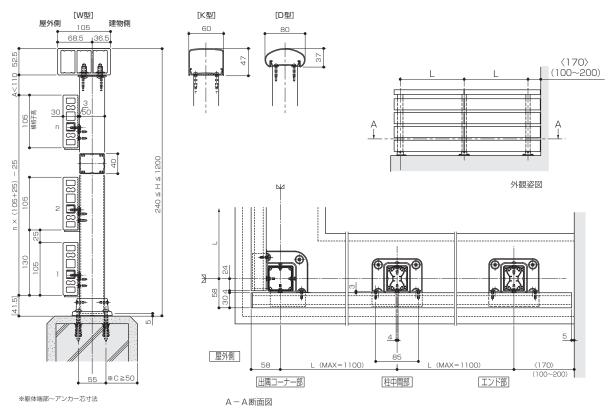
■ K·D共通 粗目横格子 [90度コーナー部・直線部・壁付部] 後付工法納まり図



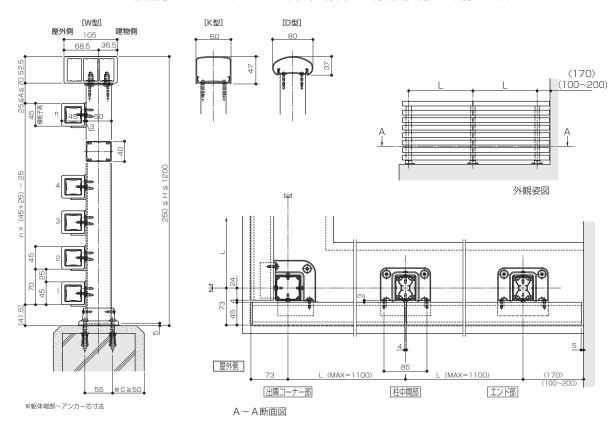
■ K・D・W共通 テクモク横格子105[90度コーナー部・直線部・壁付部] RC造後付工法(ICアンカータイプ)納まり図



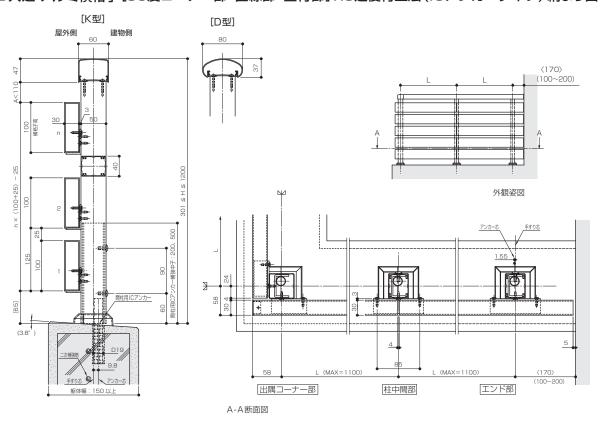
■ K·D·W共通 テクモク横格子105 [90度コーナー部・直線部・壁付部]後付工法納まり図



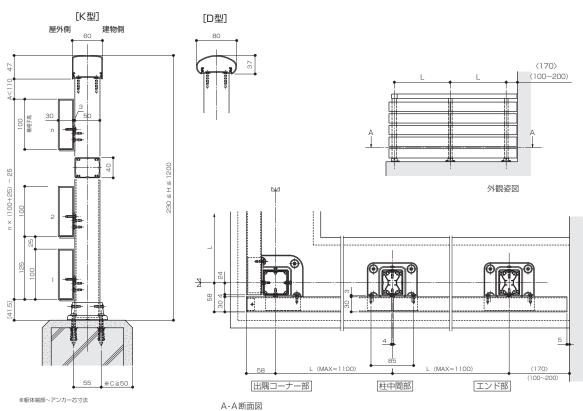
■ K·D·W共通 テクモク横格子45 [90度コーナー部・直線部・壁付部]後付工法納まり図



■ K・D共通 アルミ横格子 [90度コーナー部・直線部・壁付部] RC造後付工法 (ICアンカータイプ) 納まり図

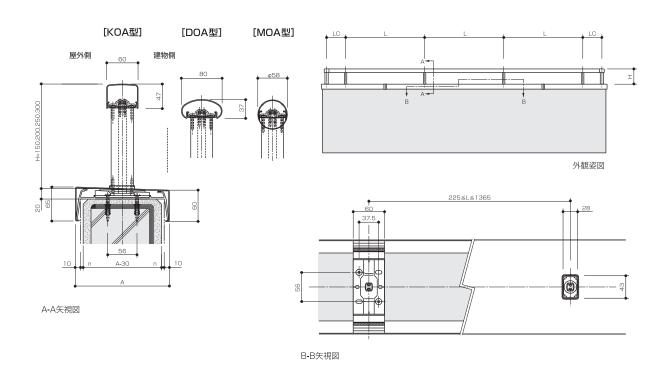


■ K・D共通 アルミ横格子 [90度コーナー部・直線部・壁付部] 後付工法納まり図

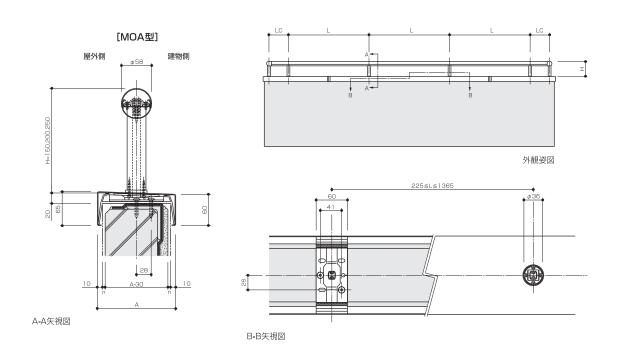


■ 手すり付笠木(RC造・鉄骨造向け) **KOA・DOA・MOA**

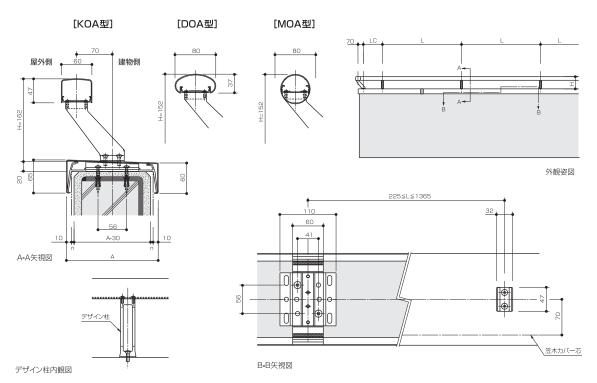
■ KOA・DOA・MOA共通トップレール [直線部] K柱納まり図



■ MOA トップレール [直線部] M柱納まり図

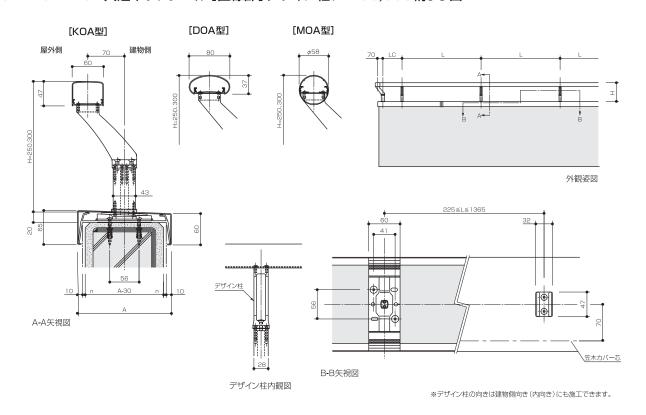


■ KOA・DOA・MOA共通 トップレール [直線部] デザイン柱納まり図

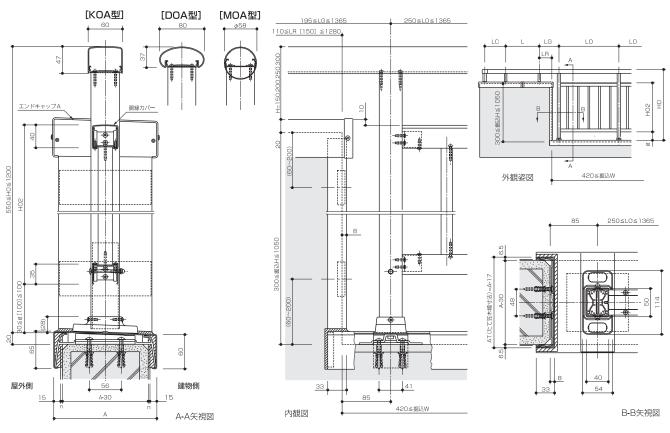


※デザイン柱の向きは建物側向き(内向き)にも施工できます。

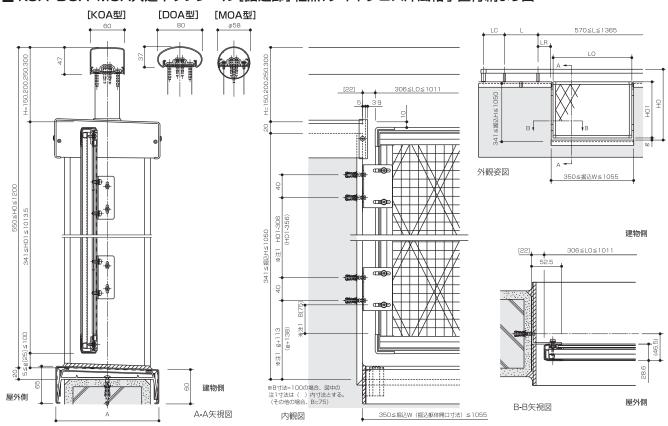
■ KOA・DOA・MOA共通 トップレール [直線部] デザイン柱、H250,300納まり図



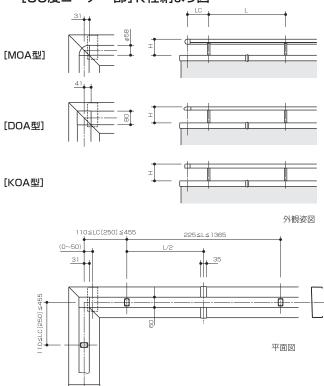
■ KOA・DOA・MOA共通 トップレール [掘込部] 柱付、床支持直線格子納まり図



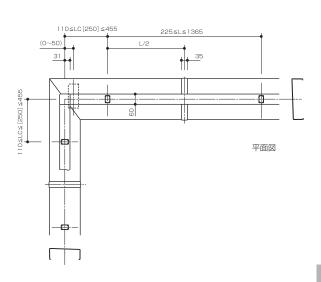
■ KOA・DOA・MOA共通トップレール [掘込部] 柱無、ダイヤクロス洋風格子直付納まり図



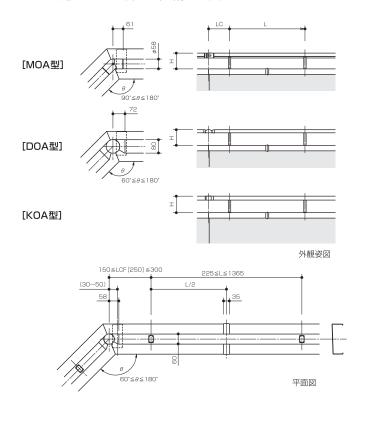
■ KOA・DOA・MOA共通 トップレール [90度コーナー部] K柱納まり図



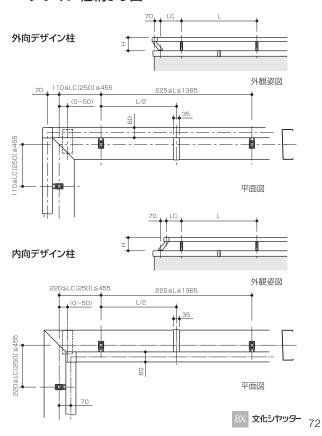
■ KOA・DOA・MOA共通 トップレール [90度親子コーナー部] K柱納まり図



■ KOA·DOA·MOA共通 トップレール [変角コーナー部] K柱納まり図

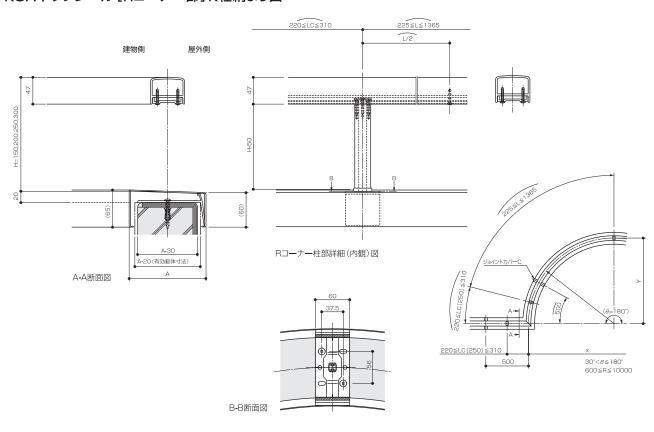


■ KOA トップレール [90度コーナー部] デザイン柱納まり図

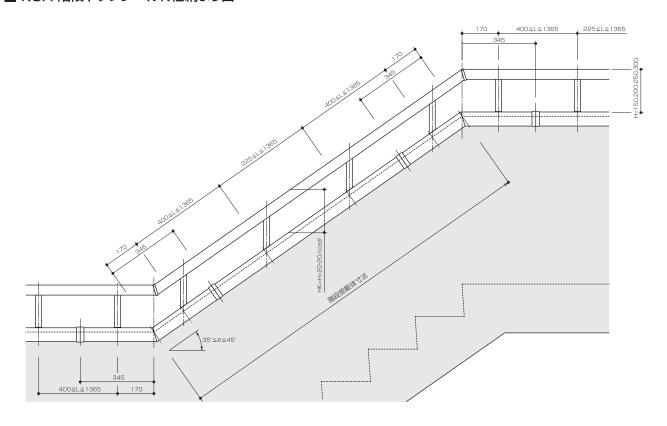


■ 手すり付笠木(RC造・鉄骨造向け) **KOA・DOA・MOA**

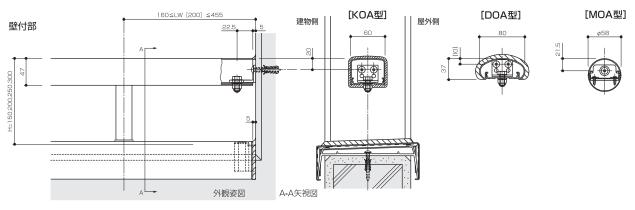
■ KOA トップレール [Rコーナー部] K柱納まり図

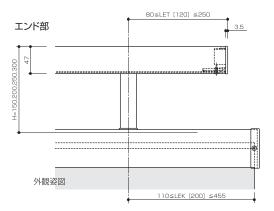


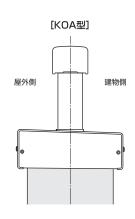
■ KOA 階段トップレールK柱納まり図



■ KOA・DOA・MOA共通トップレール [壁付部・エンド部] K柱納まり図





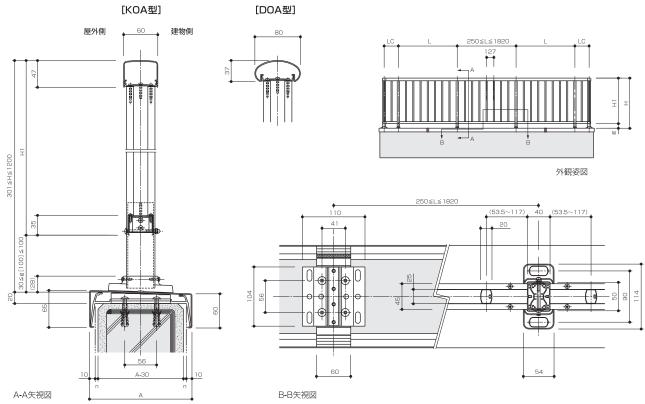






きもち良いフォルムをつくる。

■ KOA·DOA共通 床支持標準直線格子 [直線部] 納まり図



■ 手すり付笠木(RC造・鉄骨造向け) **КОД• DOД• MO**

■ KOA·DOA共通 床支持標準直線格子 ■ KOA 床支持標準直線格子 [柱無90度コーナー部]納まり図 [笠木通し角柱90度コーナー部]納まり図 250≦L≦1820 450≦L≦1820 250≦L≦1820 [DOA型] [KOA型] = [KOA型] 外観姿図 450≤L≤1820 L/2 外観姿図 250≦L≦1820 (0~50) L/2 35 31 平面図 平面図

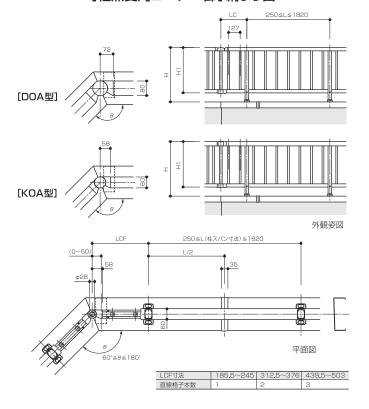
110~121 158.5~222 285.5~349 412.5~476

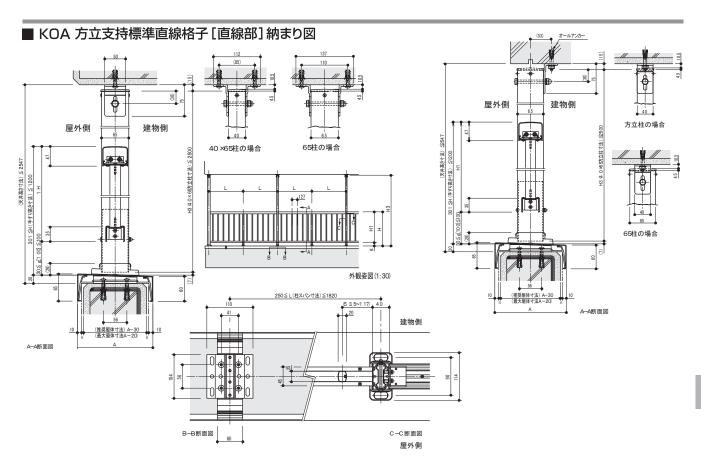
250≤L≤1820

■ KOA 床支持標準直線格子 [柱通し角柱90度コーナー部] 納まり図

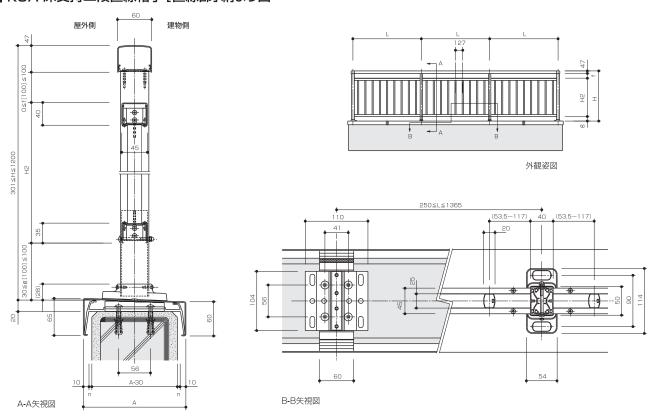
450≦L≦1820

■ KOA・DOA共通 床支持標準直線格子 [柱無変角コーナー部] 納まり図

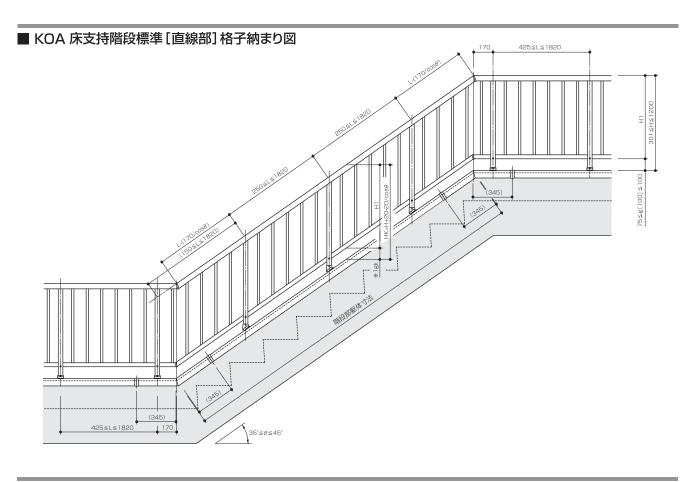




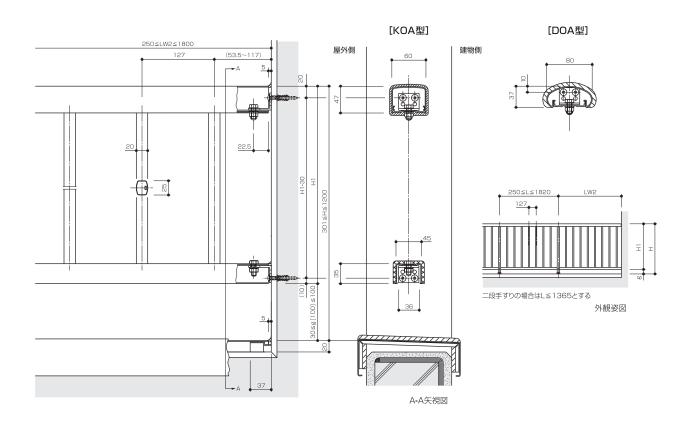
■ KOA 床支持二段直線格子 [直線部] 納まり図



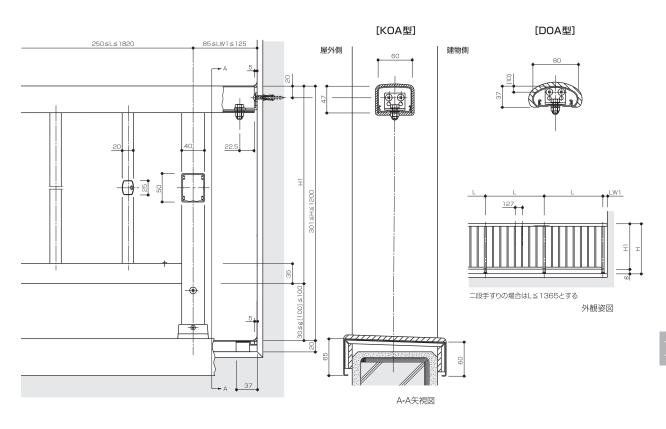
■ 手すり付笠木(RC造・鉄骨造向け) **KOA・DOA・MOA**



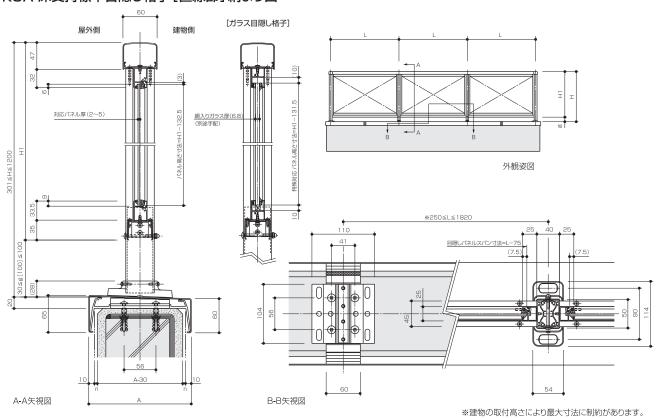
■ KOA·DOA共通 床支持標準直線格子 [壁付部]納まり図 1



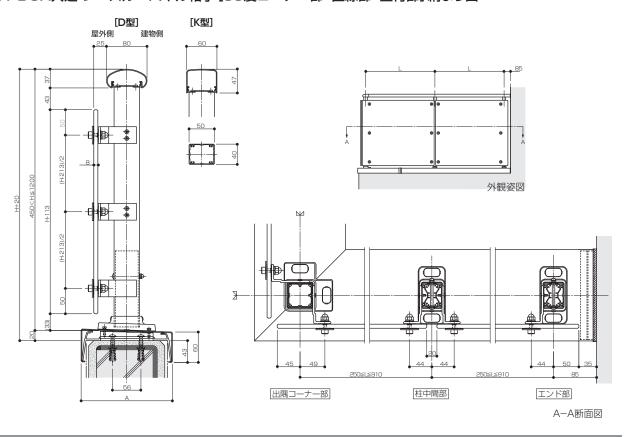
■ KOA·DOA共通 床支持標準直線格子 [壁付部] 納まり図2



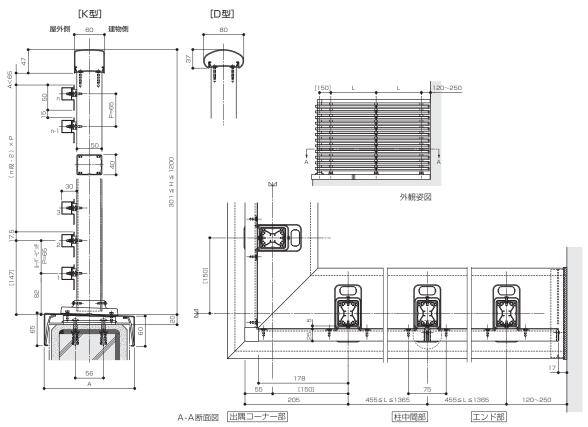
■ KOA 床支持標準目隠し格子 [直線部] 納まり図



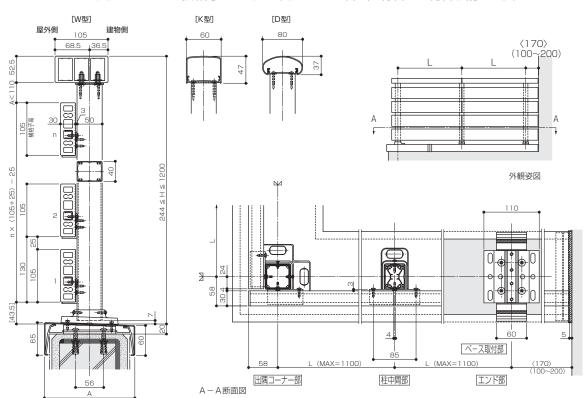
■ KOA・DOA共通 シースルーパネル格子 [90度コーナー部・直線部・壁付部] 納まり図



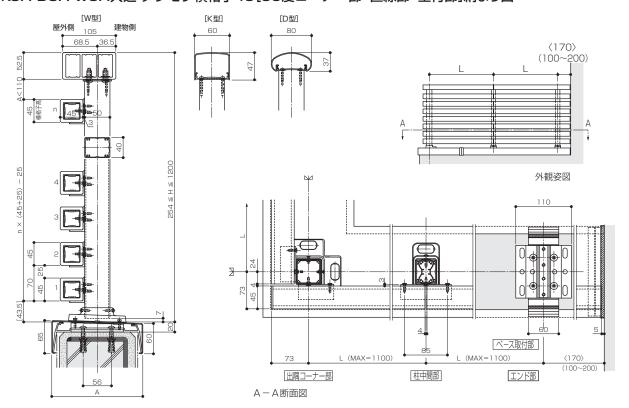
■ KOA·DOA共通 粗目横格子 [90度コーナー部・直線部・壁付部] 納まり図



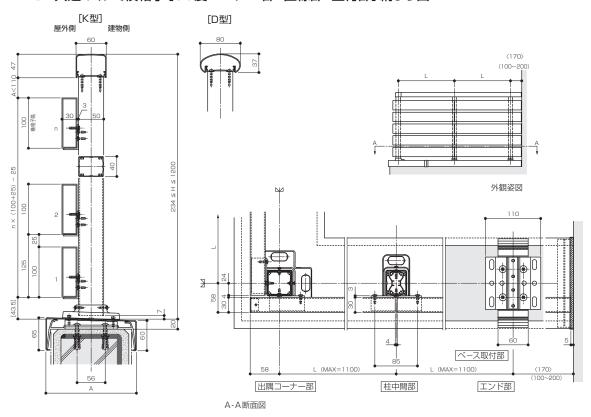
■ KOA・DOA・WOA共通 テクモク横格子105 [90度コーナー部・直線部・壁付部] 納まり図



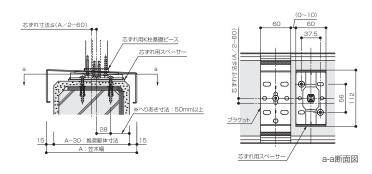
■ KOA・DOA・WOA共通 テクモク横格子45 [90度コーナー部・直線部・壁付部]納まり図



■ KOA・DOA共通 アルミ横格子 [90度コーナー部・直線部・壁付部] 納まり図



■ KOA・DOA・MOA共通 床支持標準 芯ずれ納まり図

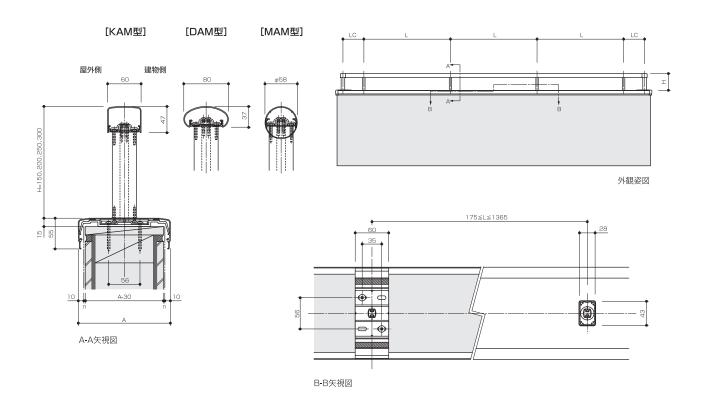


A(笠木幅)	135	150	165	180	195	210	225	240 270
A-30(推奨躯体幅)	105	120	135	150	165	180	195	210 240

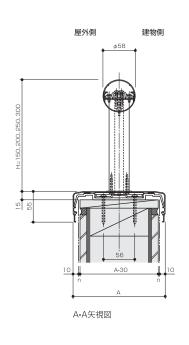
きもち良いフォルムをつくる。

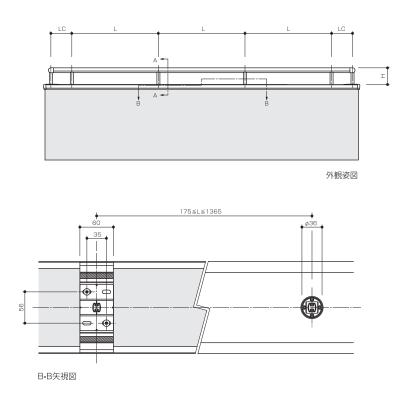
■ 手すり付笠木(木造向け) **KAM • DAM • MAM**

■ KAM・DAM・MAM共通トップレール [直線部] K柱納まり図



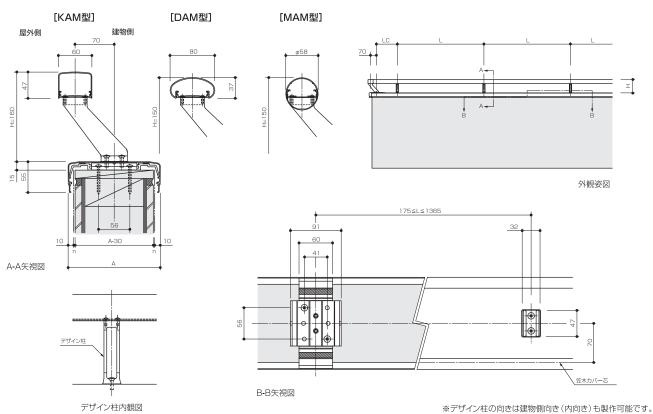
■ MAM トップレール [直線部] M柱納まり図



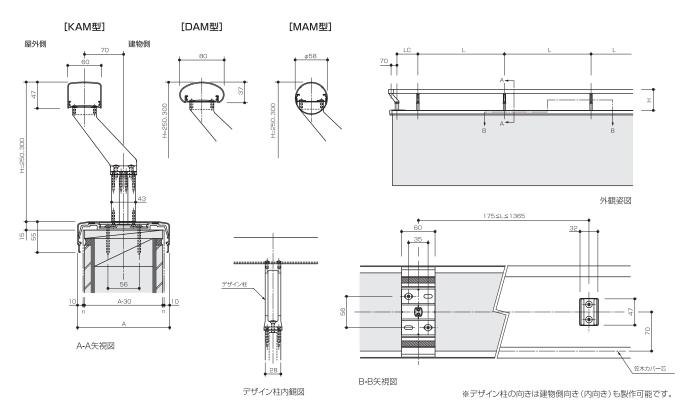


A-30 (推奨躯体幅)

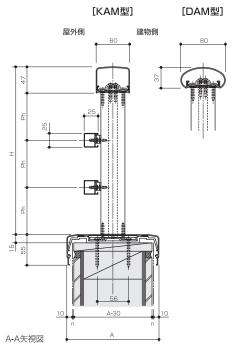
■ KAM・DAM・MAM共通トップレール [直線部] デザイン柱納まり図

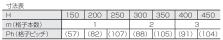


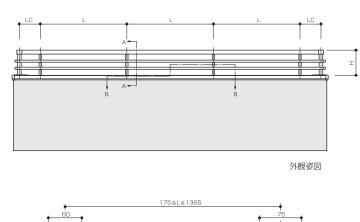
■ KAM・DAM・MAM共通 トップレール [直線部] デザイン柱、H250、300納まり図

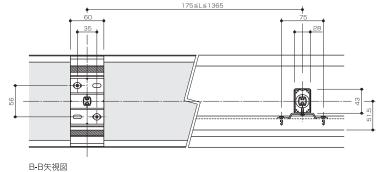


■ KAM·DAM共通 細横格子 [直線部] K柱納まり図





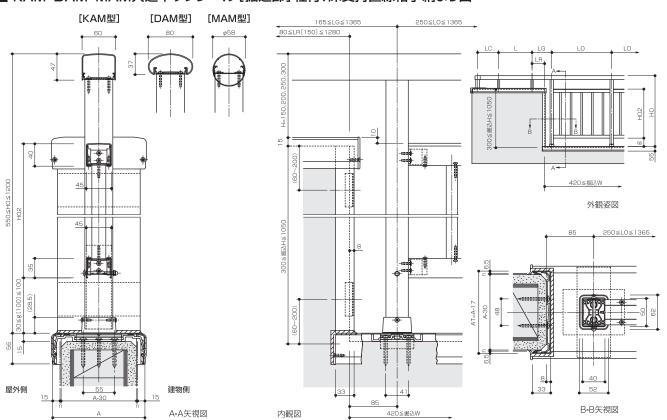




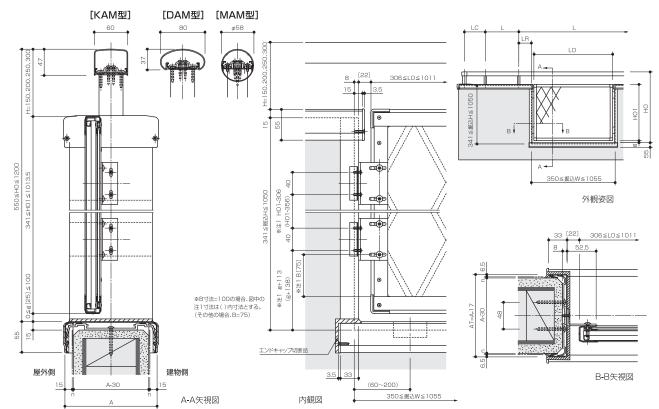
この表を参照してください。

この衣を参照してくた	C1010					į.	単位 (mm	١,
A(笠木幅)	150	165	180	195	210	225	240	
A-30(推奨躯体幅)	120	135	150	165	180	195	210	

■ KAM・DAM・MAM共通 トップレール [掘込部] 柱付、床支持直線格子納まり図

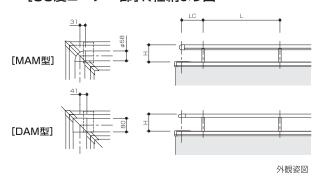


■ KAM・DAM・MAM共通トップレール [掘込部] 柱無、ダイヤクロス洋風格子直付納まり図

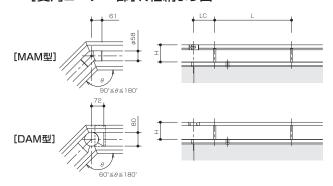


きもち良いフォルムをつくる。

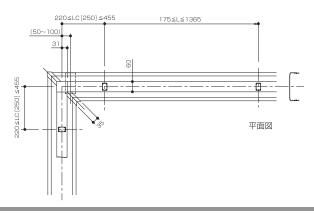
■ KAM・DAM・MAM共通 トップレール [90度コーナー部] K柱納まり図



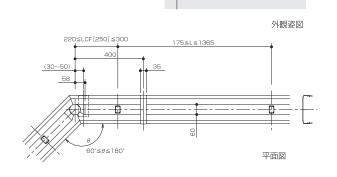
■ KAM・DAM・MAM共通 トップレール [変角コーナー部] K柱納まり図



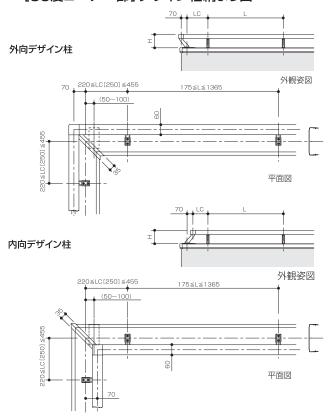
[KAM型]



[KAM型]

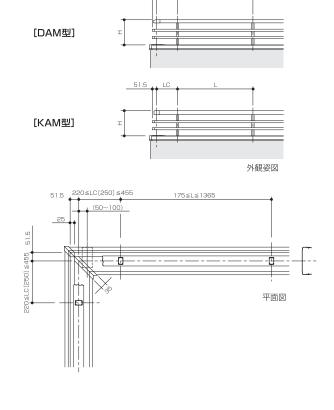


■ KAM・DAM・MAM共通 トップレール [90度コーナー部] デザイン柱納まり図

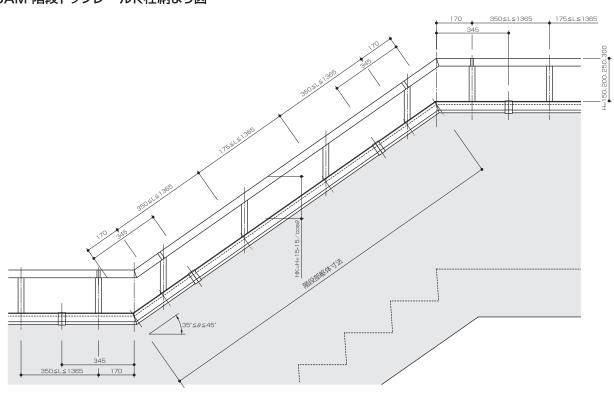


■ KAM・DAM共通 細横格子 [90度コーナー部] K柱納まり図

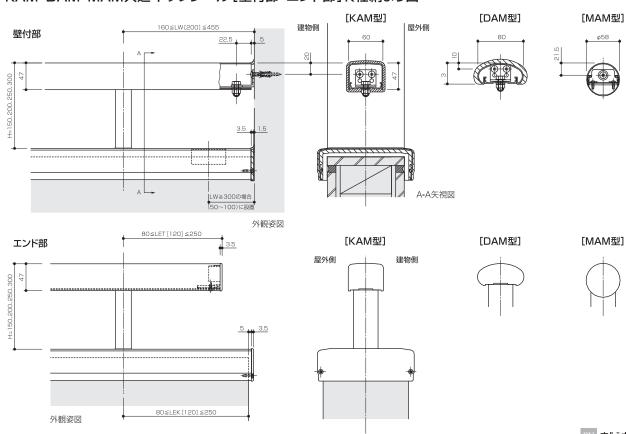
51.5



■ DAM 階段トップレールK柱納まり図



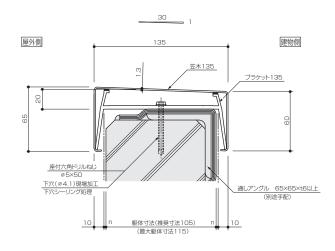
■ KAM・DAM・MAM共通 トップレール [壁付部・エンド部] K柱納まり図

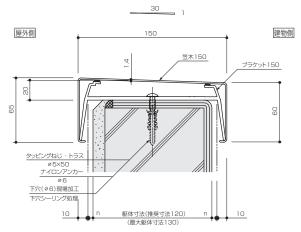


■ 笠木(RC造・鉄骨造向け)

■ 笠木135納まり図

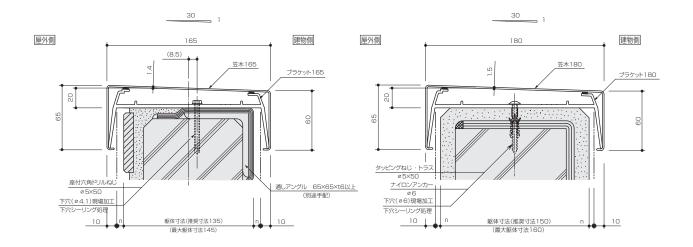
■ 笠木150納まり図





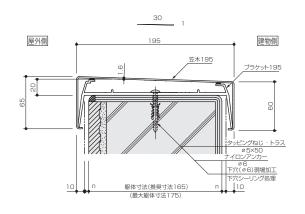
■ 笠木165納まり図

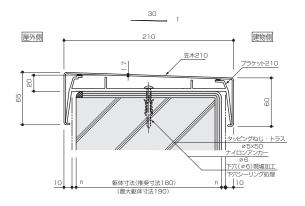
■ 笠木180納まり図



■ 笠木195納まり図

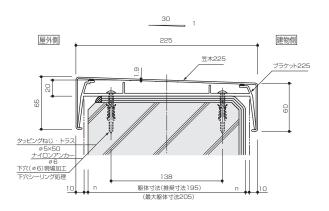
■ 笠木210納まり図

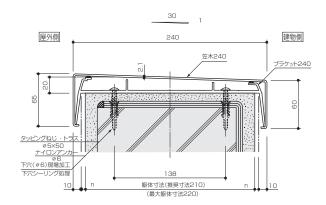




■ 笠木225納まり図

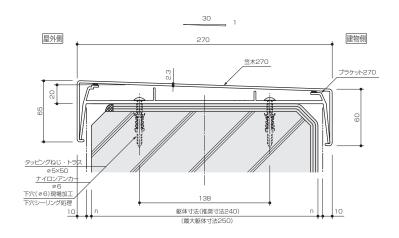
■ 笠木240納まり図



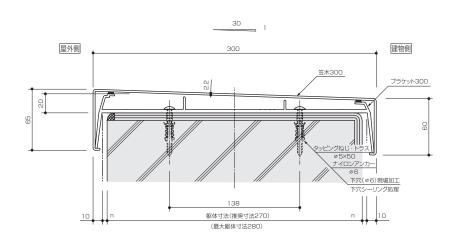


■ 笠木(RC造・鉄骨造向け)

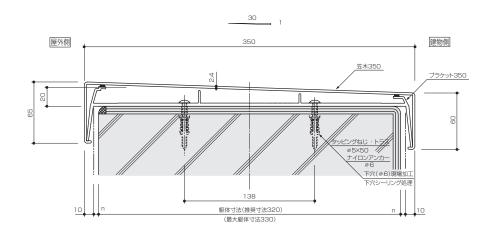
■ 笠木270 納まり図



■ 笠木300納まり図

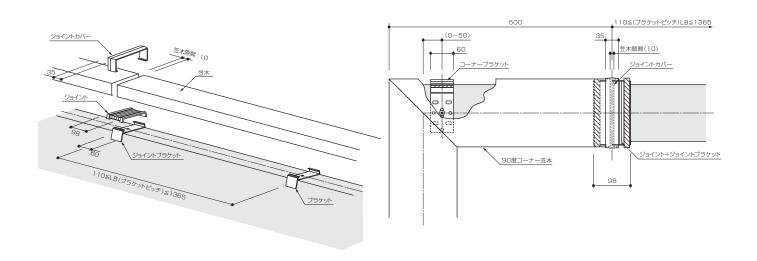


■ 笠木350納まり図



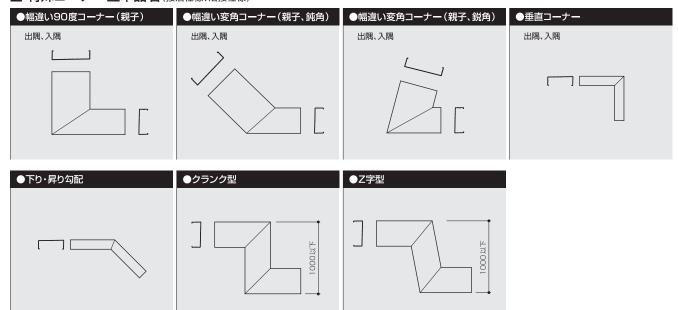
■ 笠木180 [ジョイント部] 部分構成図

■ 笠木180 [90度コーナー部] 納まり図

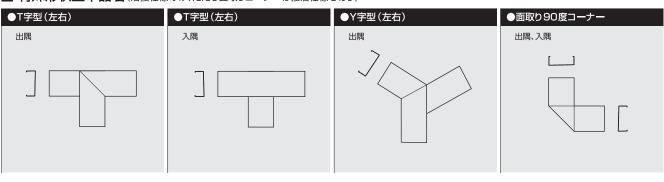


納まり図

■ 特殊コーナー笠木品名(接着仕様、溶接仕様)

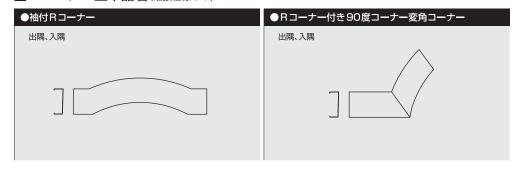


■ 特殊形状笠木品名(溶接仕様のみ、ただし面取りコーナーは接着仕様もあり)

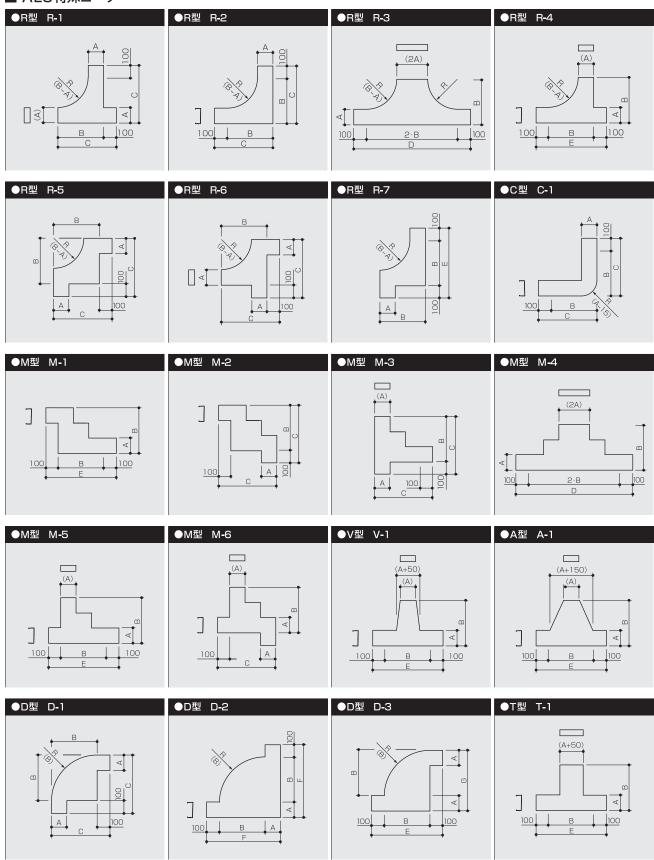




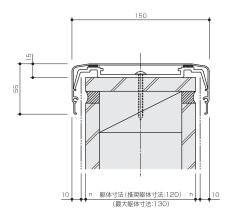
■ Rコーナー笠木品名(溶接仕様のみ)



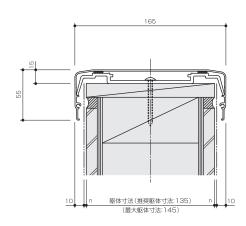
■ ALC特殊コーナー



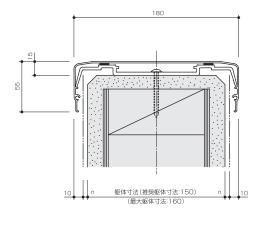
■ 笠木150納まり図



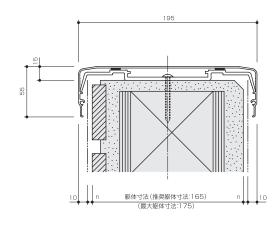
■ 笠木165納まり図



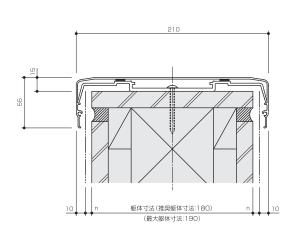
■ 笠木180納まり図



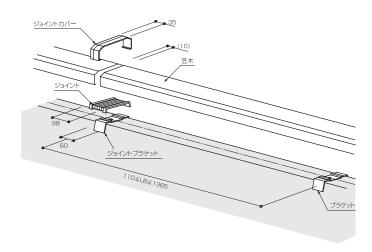
■ 笠木195納まり図



■ 笠木210納まり図

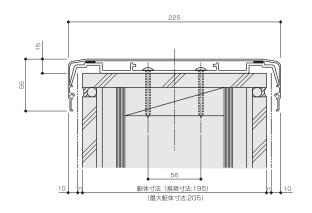


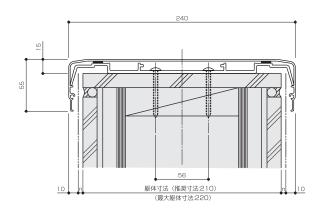
■ ジョイント部部品構成図



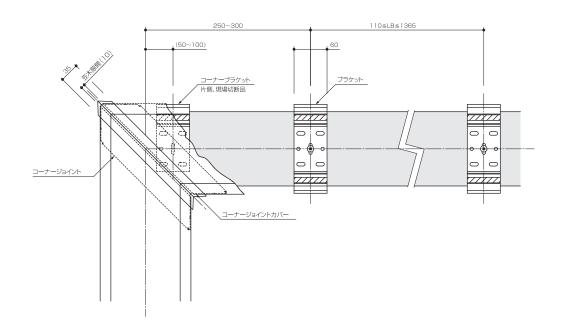
■ 笠木225納まり図

■ 笠木240納まり図





■ 笠木180[コーナー部]納まり図

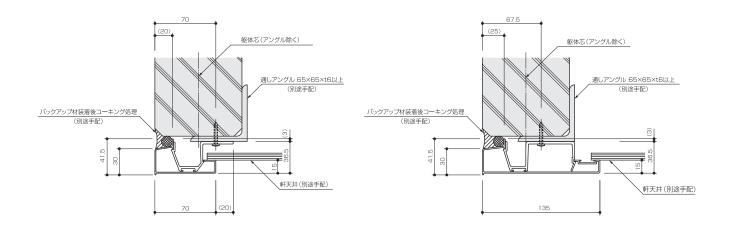


■ **下端見切** (RC造・鉄骨造向け)

OU

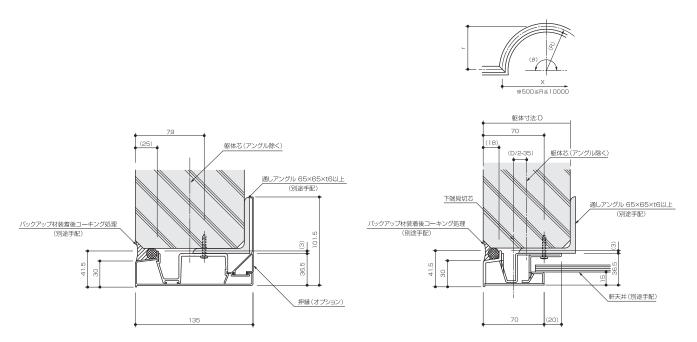
■ 下端見切70納まり図

■ 下端見切135納まり図

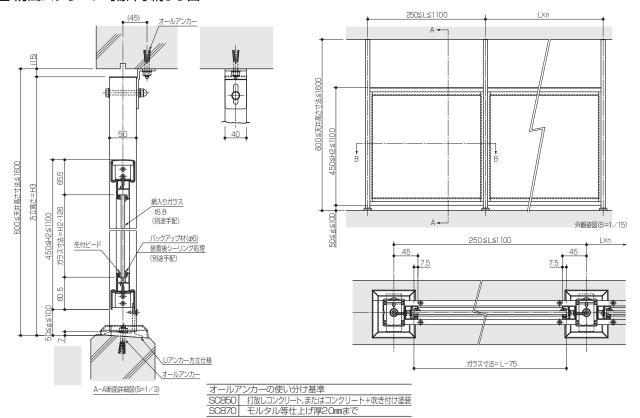


■ 下端見切135押縁付納まり図

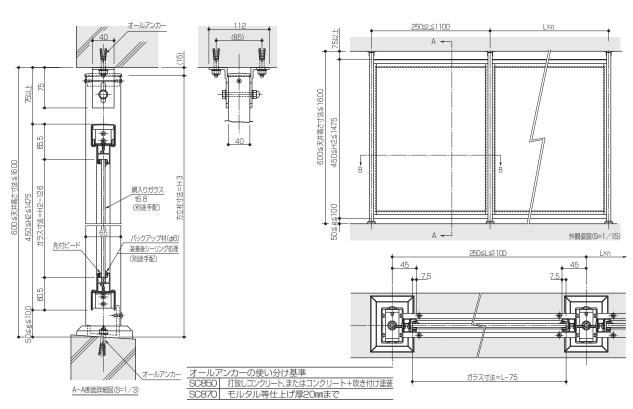
■ 下端見切70 [Rコーナー部] 納まり図



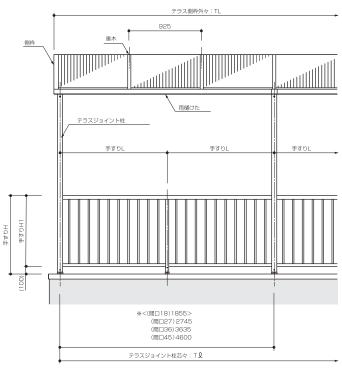
■ 防風スクリーン [標準] 納まり図

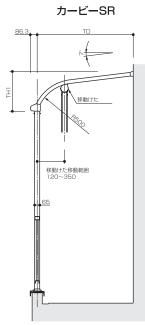


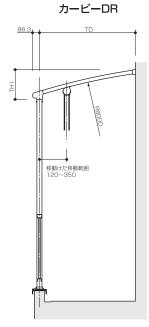
■ 防風スクリーン [エレベータ囲い部]納まり図

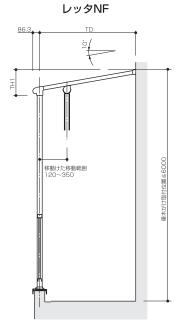


■ 標準手すり [併用テラス] 納まり図







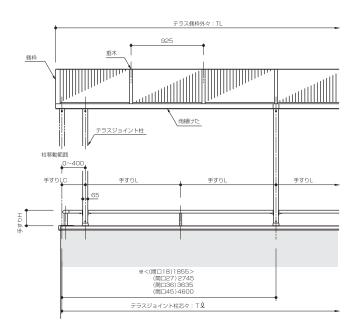


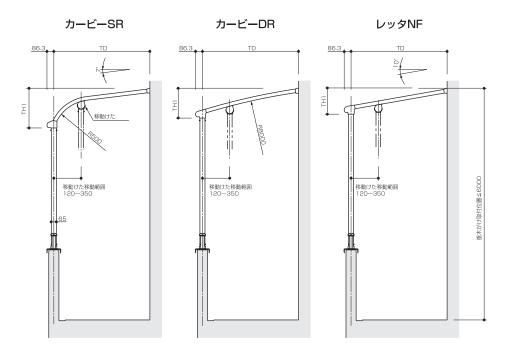
寸法表							
	- 1	出幅規格	3R	4R	5R	6尺	7R
	- 3	規格呼称	09	12	15	18	21
SR型		TDmm	932.5	1232.5	1532.5	1822.5	2122.5
ON型	4	TH1mm	470.3	507.0	543.8	579.4	616.3
DR型		TDmm	932.5	1232.5	1532.5	1822.5	2122.5
DU表	法	TH1mm	332.3	382.0	420.1	446.2	462.0
NICELL		TDmm	932.5	1232.5	1532.5	1822.5	2122.5
NF型		TH1mm	276.7	329.6	382.5	433.6	486.5

- ◆移動けたはオプションとなります。 ※寸法は単体のみの寸法となり、
- < >内の間口18は受注生産品です。

				→ 平 件				- 2里和			り走石			
SR型		出幅規	格	<1.0間>	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間	3.5間	4.0間	4.5間	5.0間	5.5間	6.0間
DR型		規格呼	称	<18>	27	36	45	54	63	72	81	91	100	109
NF型		Τι	_mm	<1925>	2850	3775	4700	5625	6550	7475	8400	9325	10250	11175
	法	\$ TQ	mm	<1855>	2745	3635	4600	5490	6380	7270	8235	9125	10015	10905

■ トップレール手すり [併用テラス] 納まり図



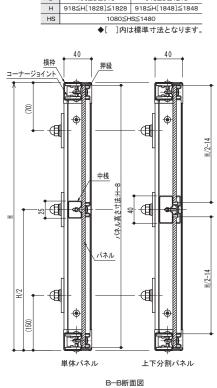


寸法表							
		出幅規格	3尺	4R	5尺	6尺	7尺
		規格呼称	09	12	15	18	21
SR型		TDmm	932.5	1232.5	1532.5	1822.5	2122.5
Sn型	寸	TH1mm	470.3	507.0	543.8	579.4	616.3
DR型		TDmm	932.5	1232.5	1532.5	1822.5	2122.5
DH型	法	TH1mm	332.3	382.0	420.1	446.2	462.0
NF型		TDmm	932.5	1232.5	1532.5	1822.5	2122.5
IALE		TH1mm	276.7	329.6	382.5	433.6	486.5

[◆]移動けたはオプションとなります。 ※寸法は単体のみの寸法となり、 < >内の間口18は受注生産品です。

			単体				2連結			3連結			
SR型	ŀ	出幅規格	<1.0間>	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間	3.5間	4.0間	4.5間	5.0間	5.5間	6.0間
DR型	1	規格呼称	<18>	27	36	45	54	63	72	81	91	100	109
NF型	4	TLmm	<1925>	2850	3775	4700	5625	6550	7475	8400	9325	10250	11175
	法	TQ mm	<1855>	2745	3635	4600	5490	6380	7270	8235	9125	10015	10905

■ベランダ間仕切・手すり用物干し EXIII・物干し



設計範囲(mm)

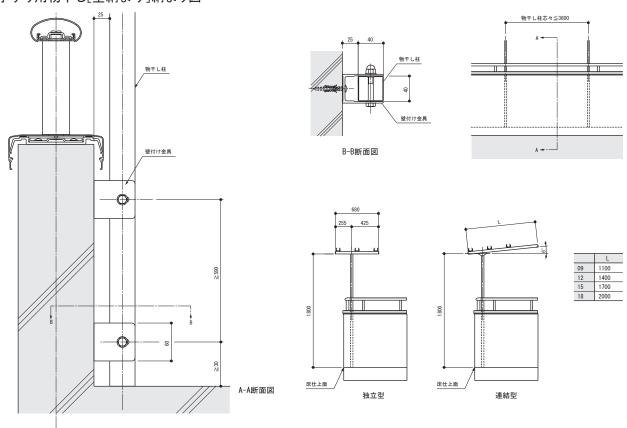
上下分割パネル

単体パネル

■ 手すり用物干し[壁納まり]納まり図

60~110

取付金具C



SPECIFICATION 主要部材仕様

項目		部品·部材名称	材質	表面処理	
主部材		アルミ押出形材 笠木カバー、笠木底板、 柱、笠木、下端見切等	JIS H4100 A6063SS-T5 (アルミニウム合金押出形材)	JIS H8602 (陽極酸化塗装複合皮膜)	
補助部材	ダイヤクロス格子ネット材	 樹脂ネット	高密度ポリエチレン		
	目隠し格子パネル材	全目隠しパネル アルミ積層板パンチングパネル	アルミポリエチ積層板	_	
		樹脂ガラスパネル	JIS K6718(メタクリル樹脂板)	_	
		アルミパンチングメタル	JIS H4000 A1100P (アルミニウム合金板)	JIS H8602 (陽極酸化塗装複合皮膜)	
締結部品	基礎金具類	補強中子、ブラケット、 ジョイント等	JIS H4100 A6063SS-T5 (アルミニウム合金押出形材)	JIS H8602 (陽極酸化塗装複合皮膜)	
		ベースプレート、ベース、 トップレールベース、 トップレール裏板 等	JIS G3131 SPHC (熱間圧延軟鋼板)	JIS H8610 Ep-Fe/Zn 13CM2 (電気亜鉛めっき)	
		基礎金具、基礎ピース等	JIS H5202 AC4A (アルミニウム合金鋳物)	クロム酸処理、2液性ウォッシュ、 プライマー処理後、アクリル系樹脂	
			JIS H5302 ADC12 (アルミニウム合金ダイカスト)	焼付塗装12μ以上	
		防水テープ	EPDMゴム		
		ブラケットクッションゴム	ネオプレンゴム	_	
	締結部品	笠木金具、胴縁金具、 トップレール支持金具等	JIS H4100 A6063SS-T5 (アルミニウム合金押出形材)	JIS H8602 (陽極酸化塗装複合皮膜)	
		コーナー金具、コーナー	JIS H5202 AC4A (アルミニウム合金鋳物)	クロム酸処理、2液性ウォッシュ、 プライマー処理後、アクリル系樹脂	
			JIS H5302 ADC12 (アルミニウム合金ダイカスト)	焼付塗装12μ以上	
			ナイロン射出成型品	プライマー処理後、アクリル系樹脂 焼付塗装12µ以上	
		エンドキャップ、 ジョイントカバー 等	AES射出成型品	-	
		細横格子支持金具等	JIS G4305 SUS430 (冷間圧延ステンレス鋼板)	アクリル系樹脂塗装12μ以上	
		先·後付ビード	塩化ビニル押出成形品(非移行性)	_	
	締結ねじ類	締結ねじ	JIS G4315 SUSXM7 (冷間圧造用ステンレス鋼線)	ブラック色のみ黒めっき	
			JIS G3539 SWCH (冷間圧造用炭素鋼線)	電気亜鉛めっき (緑色クロメート)	

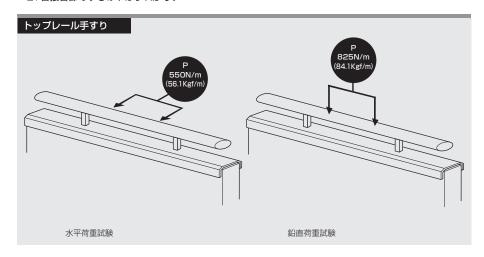
■ SPECIFICATION

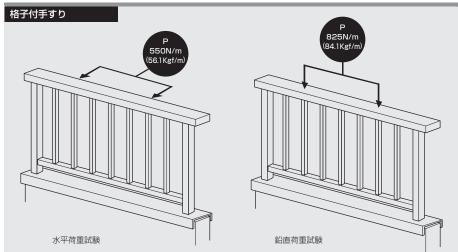
強度性能·耐久性能

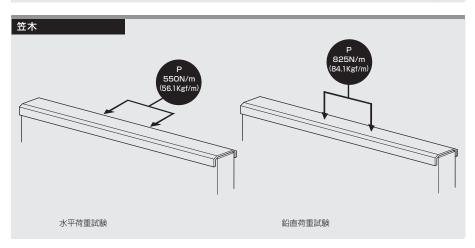
■ 強度性能

手すり商品は「4等分点2線荷重方式」によって水平、鉛直、それぞれの荷重試験を行い、

- 1、2の基準をクリアしています。
 - 1:部材の変形がない
 - 2: 各接合部のゆるみやはずれがない







■ 耐久性能

手すり商品は各使用材料によって、 各種耐久試験を行い、それぞれの性能を クリアしています。

アルミ形材

●陽極酸化塗装複合皮膜B種または P種以上の性能

鋼材、アルミ鋳物部品

- ●促進耐候性試験250時間で光沢保持率 80%以上、使用上有害な変色がない。
- ●塩水噴霧試験240時間で赤錆、 および塗膜の浮きやはがれがない。
- ●耐アルカリ試験24時間で異常がない。

プラスチック部品

- ●促進耐候性試験250時間で光沢保持率 75%以上、使用上有害な変色がない。
- ●塩水噴霧試験240時間で塗膜の浮きやはがれがない。
- ●耐アルカリ試験24時間で異常がない。

┃手すりK型・D型 RC造後付工法(ICアンカータイプ) ┃強度区分について

RC後付工法(ICアンカータイプ)において、建築物構造・設置場所に応じて定められた強度区分があり、 アンカーの種類を使い分けします。この強度区分は、日本アルミ手摺工業会の手すり強度のガイドライン[耐荷重性能値(破壊試験)] に準拠しています。この基準を満たす製品は、手すりK型、D型RC造後付工法(ICアンカータイプ)だけです。

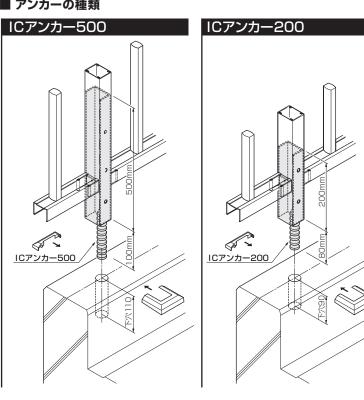
■ 建築物と強度区分

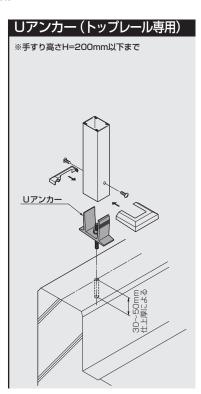
100型と125型は日本アルミ手摺工業会「手すり強度のガイドライン」基準製品

7-4- 年午 北加	E7./\	水平	設置場所	
建築物	上 方	区分 N/m		
下記以外の建築物	75型*	735	75	バルコニー 階段、廊下
	100型	980	100	バルコニー 廊下(階段前除く)
(2)RC造またはSRC造 (3)新築住宅	125型	1225	125	階段 廊下 (階段前)

※75型は日本アルミ手摺工業会「手すり強度のガイドライン」の基準外。

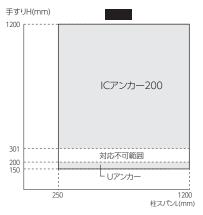
■ アンカーの種類

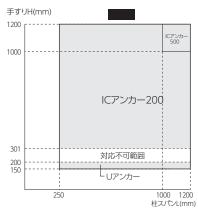


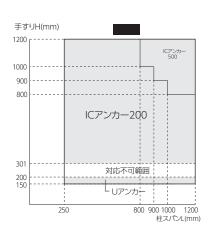


■ 強度区分とアンカーの使い分け

手すりの高さ、および柱ピッチに応じて下表のとおりアンカーの種類を使い分けします。 ※下表は間柱 (40×50) において適用します。角柱 (50×50) はICアンカー200のみです。







手すり工業会基準外 | 手すり工業会基準

◆ 商品のお取扱いについて 1

■ 採用上のご注意

■ 手すり付笠木・笠木

◆本商品には完全な防水機能はありません。取り付け躯体(躯体天端)は 必ず防水処理を施してください。

KAM型·DAM型·MAM型·笠木AM型

- ●本商品は、木造躯体専用です。その他の躯体への採用は避けてください。
- ●本商品は取付躯体芯を基準にして取り付ける商品となっています。躯体採寸時には、正しく躯体芯を出して採寸してください。
- ●各笠木幅によって、それぞれ取付躯体の許容幅が異なります。 下記表により確認の上、笠木幅を採用してください。

●たて笠木を使用しない場合

有効躯体幅	推奨躯体幅	笠木幅
105mm~130mm	120mm	150mm
120~145	135	165
135~160	150	180
150~175	165	195
165~190	180	210
180~205	195	225
195~220	210	240

●たて笠木を使用する場合

有効躯体幅	推奨躯体幅	笠木幅
105mm~120mm	120mm	150mm
120~135	135	165
135~150	150	180
150~165	165	195
165~180	180	210
180~195	195	225
195~210	210	240

※たて笠木幅225、240はオーダー対応になります。

KOA型·DOA型·MOA型·笠木OAII型

- ●本商品をALC板に取り付ける場合、躯体の天端に必ず通しアングル (L-65×65×t6.0以上)を施してください。通しアングルの補強がないと十分な強度が得られません。ご注意ください。
- ◆本商品は取付躯体芯を基準にして取り付ける商品となっています。躯体採寸時には、正しく躯体芯を出して採寸してください。
- ●各笠木幅によって、それぞれ取付躯体の許容幅が異なります。 下記表により確認の上、笠木幅を採用してください。
- ●本商品はそれぞれの仕様により製作許容範囲が異なります。事前に当社担当と打合わせを行ってください。

有効躯体幅	推奨躯体幅	笠木幅
85mm~115mm	105mm	135mm
110~130	120	150
115~145	135	165
130~160	150	180
145~175	165	195
160~190	180	210
175~205	195	225
190~220	210	240
220~250	240	270
250~280	270	300
300~330	320	350

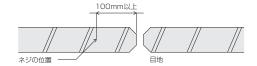
■ ベランダ間仕切

- ●本商品は、取付高さ(間仕切上端部)が8.5m(3階のバルコニー部に 取付けた場合に相当)を限度として設計していますので、これ以上の 高さに取付けることはできません。
- ●本商品に使用するパネルを現場手配する場合は、以下の点を厳守してください。

●パネル板厚寸法表

使用パネル材	使用パネルサイズ	パネル厚
ケイ酸カルシウム板	3×6板 (910mm×1,820mm)	5mmまたは6mm
フレキシブル板	3×6板 (910mm×1,820mm)	5mmまたは6mm

●ALC板に取付ねじを打ち込む場合、ALC板の目地部より100mm以上離れた位置に打ち込んでください。

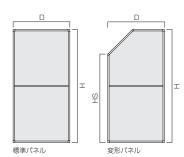


●本商品を採用する場合、安全性と美観を損ねないため、当社担当との 事前打合せを行ってください。

●製作許容範囲

	単体パネル	上下分割パネル		
D	400mm≤D≤918mm	918mm≤D≤1,218mm		
Н	918mm≦H[1,828]≦1,828mm	918mm≦H[1,848]≦1,848mm		
HS	1,080mm≦HS≦1,480mm			

[]は標準寸法



◆ 商品のお取扱いについて(2)

■ 施工上のご注意

■ 手すり付笠木・手すり・笠木・下端見切

現場搬入にあたって

- ●取り付け部材は、最大5,000mmに及ぶものもあります。 取付部までの搬入中、建物に傷をつけないようにしてください。 また、電線に触れると大変危険です。ご注意ください。
- ●階段手すりが施工される現場では、鋭角にカットされた部材が発生します。 安全のためしっかりと梱包を施してありますが、万一運搬中に鋭角部が 露出するような破損がみとめられた場合は、必ず梱包をしなおしてから 搬入してください。

取り付けにあたって

- ●工事(施工)指示書に従って、現場状況をご確認ください。
- ●手すりの本体は、アルミ合金製の押出形材です。乱暴な扱いは、 変形、破損の原因になります。
- ●落下物のおそれのある場所、または道路へじかに置かないように してください。
- ●ブラック、ビューブラウンは特に汚れやすいので、製品表面に触れる 場合は、軍手などをで使用ください。 汚れた場合には、ウエスなどの柔らかい布で水洗いし、表面の汚れを 拭き取ったあとカラ拭きしてください。汚れがひどい場合は、 中性洗剤(台所用洗剤など)をぬるま湯で溶かした液で洗い、 そのあとカラ拭きしてください。(強く拭かないでください。)
- ●現場での無理な加工は避けてください。トラブルの原因になります。
- ●取付躯体への取付ねじの施工は、躯体への下穴加工後、下穴に十分 コーキング処理を施してから施工してください。
- ●先付工法を用いる場合、コンクリート、モルタル等に埋め込まれる 柱等部材回りには、所定のコーキング処理を施してください。
- ●鉄骨階段の側枠(ささら桁)部に階段外付チャンネルを溶接して 手すりを施工する場合は、施工後、金具(溶接部含)へ錆止め塗装 (ジンクリッジペイント等)を充分に塗布してください。
- ●笠木と笠木との目地部には、専用のジョイントカバーを使用して 目地隠しをしてください。コーキング処理による目地隠しは 避けてください。
- ●建物外側の取付躯体と下端見切との目地部には、サイズのあった バックアップ材を挿入し所定のコーキング処理を施してください。
- ●軒天の仕上げ材を施工する場合は、下端見切に掛らないよう、 浮かした状態で納めてください。

取り付け終了後引き渡し

●養生フィルムは、出来るだけ早い時期にはがしてください。 長期間、炎天下にさらすとはがれにくくなり、無理にはがすと 塗装まではがれることがあります。はがれにくい場合、お湯または ドライヤーなどで温めてから、ゆっくりとはがしてください。

■ 手すり併用テラス

- ●母屋から落雪の恐れがある場所に取り付ける場合は、母屋に必ず 雪止め工事を施してください。
- ●本商品は積載荷重性能 600N/m² (61.2kgf/m²・積雪深度約 20cm)を 確保していますが、積雪地域での採用は避けてください。
- ●本商品の取り付け可能高さは、垂木がけ取付位置を地面から 6m以下としてください。
- ●本商品の取付可能外壁仕上げ厚さは40mm以下です。 これ以上の場合は取り付けできない場合があります。

■ 使用上のご注意

手すりの腐蝕を防ぎ、美しさを保つためには、日頃のお手入れが大切です。 また、誤った使用方法は、思わぬ事故の原因にもなります。 耐久性を損なわず、安全に使用していただくために、以下のことに ご注意ください。

- ●商品に貼ってある取扱いラベルに記載されている内容を守って 安全にご使用ください。
- ●転落防止のため手すりや格子にのぼらないでください。 特にお子様にはご注意ください。
- ●手すりにロープなどをかけて、重い荷物を出し入れしないでください。
- ●テレビのアンテナを手すりに取り付けないでください。 また、洗濯機などのアースを手すりに取り付けると、感電する おそれがあります。
- ●定期的なお手入れを、おすすめします。
- 1 表面の汚れは、柔らかい布で水洗いしながら落とし、そのあと カラ拭きしてください。
- 2 傷は錆の原因になります。拭き取りには、柔らかい布などを ご使用ください。
- 3 汚れがひどい場合、中性洗剤(台所用洗剤など)をぬるま湯で 溶かした液を使うと、効果的です。 汚れが落ちたら、カラ拭きしてください。
- 4 酸性、アルカリ性洗剤は、使用しないでください。
- 5 お手入れは下記の間隔を目安に行うとより効果的です。 臨海工業地帯(京浜、中京、京阪神など):毎月1回

海岸地帯:毎月1回 工業地帯:2か月に1回 大都市部:2か月に1回 中小都市部:3か月に1回 田園地帯:4か月に1回

●日常の使用で不具合や異常を発見した場合は、直ちに使用をやめ、 お取り扱いの施工店、工務店、販売店または当社支店、営業所に 修理をご依頼ください。

■ 手すり併用テラス

- ●積雪深度が20cmを越える前に雪おろしをしてください。
- ●屋根ふき材のお手入れは大変危険ですから、ハウスクリーニング業者 などの専門家にご依頼ください。

◆ 商品のお取扱いについて 3

■ お手入れ方法

●スチール、ステンレス、アルミ共通

- ・雨などにより、泥、ほこりなどが付着しますと錆の発生を早め、美観上からも好ましくありません。
- ・製品が汚れた場合は、ぬれた布などで汚れを落とした後、固く絞った布 などで水分をふきとってください。
- ・水洗いで落ちない汚れは、ぬるま湯で薄めた中性洗剤を使用したのち、 水洗いし、最後に乾いた布で水分を拭き取ってください。
- ・なお、強風の際(特に台風の場合)は、塩分が内陸部まで飛来することがあるので、風が収まった後、できるだけ早い時期の清掃が必要です。

注意事項

- ・お手入れの際は、柔らかい布をご使用ください。
- ・製品へのキズを避けるため、金属ブラシ、たわし、みがき粉等の硬いも のでこすらないでください。製品にキズが付くと、錆の原因となります。
- ・酸性またはアルカリ性の洗剤、ベンジン、シンナー、ガソリンなどの有機溶剤は、変色や腐食の原因となりますので使用しないでください。

●お手入れ回数の目安

	海岸地帯	工業地帯	市街地	田園地帯
スチール(塗装品)	1~4	1~3	1~2	1
ステンレス(素地)	10~12	8~10	8~10	4~6
アルミ(クリア塗装)	1~4	1~3	1	1

●ステンレス部品の注意事項

- ・ステンレスは、錆びない素材と考えられがちですが、絶対錆びない素材ではありません。通常、塗装など表面処理をしない状態で用いられますので、清掃も頻繁に必要です。
- ・初期の錆については、ぬるま湯で薄めた中性洗剤を使用したのち、水洗いし、最後に乾いた布で水分を拭き取ってください。
- ・泥、ほこり、塩水、排気ガス中の有害成分、洗浄薬液、もらい錆の付着 は、ステンレス自身の錆に発展しますので、早めの清掃が必要です。

◆ テクモク製品について

■ 設計上・施工上のご注意

■ 温度特性について

●本製品は原料に使用している樹脂の特性上、周囲の温度差により若干の 伸縮があります。

【例】L=2000mmのデッキ材で温度差50℃の場合、

全長の最大値と最小値の差は、約5mmとなります。

※ビスで固定した場合は、固定間の伸縮をある程度抑えることができます。

	テクモク	鉄	アルミ	天然木材	ポリプロ ピレン
熱膨張係数 (×10-5)	5.0	1.2	2.4	2.0 (接線方向)	10.0

|縮量の求め方

申縮量[mm] =5.0×10⁵ (テクモクの熱膨張係数)×温度差[℃]×製品長[mm]

■ 使用上のご注意

■ 色について

<色味>

本製品は原料にリサイクル木材を使用していますので、色に若干のばら つきを生じることがあります。また、木質感の風合いをもたせるために 表面をサイディング加工しておりますので、芝目のように本製品の長手 方向に順目、逆目があり、施工後、光の当たり方や見る方向、角度によ り部分的に違って見えることがあります。

<退色>

天然木に見られるように、雨や太陽光の影響により初期にある程度「退 色しします。

<しみ>

本製品は使用環境によって雨、雪、散水等により製品表面に部分的にシ ミが残ることがあります。

※除去方法については「お手入れ方法」をご参照ください。

< 汚れの付着 >

表面木質加工(サイディング)した際の削粉、ご使用中における表面の こすれ、または雨や太陽光の影響により発生した粉および表面に残った 煤塵や黄砂等による汚れが付着することがありますので、衣類等や洗濯物・ 布団などが直接触れないようにしてください。

- ・衣類等に粉が付着した場合は、洗濯機で通常の洗濯をしていただけれ ば落とすことができます。(衣類の種類、使用環境およびクリーニン グ法によっては、落ちにくい場合もございます。)
- ・防止策として、定期的に「通常のお手入れ」および「定期的なお手入れ」 を実施してください。特に使用頻度の少ないところでは、使用前に「定 期的なお手入れ」を実施してください。

■ 燃焼について

- ●本製品は可燃性ですので、周辺での火気の取扱いにはご注意ください。
- ●本製品の発火点は天然木とほぼ同じであり、天然木が燃えるような条 件下では燃えてしまいます。
- ●本製品は自己消火性を有していませんので、万一着火した場合は水散 布または各種消火器にて消火してください。
- ●本製品が燃焼しても塩素系の有毒ガスは発生しません。

■ 衝撃について

- ●本製品の上に重量物を落とさないようにしてください。衝撃で割れや 凹みが発生する恐れがあります。
- ●本製品表面を傘等の先端の尖ったもので突かないでください。破損や 変形の恐れがあります。
- ●本製品(特に小口、角部)に強い衝撃を与えないようにしてください。 破損する恐れがあります。

■ その他の注意事項

- ●日中の日差しが強い時には表面が熱くなることがありますので、特に 幼児や小さいお子様は充分注意してください。
- ●製品の特性上、隙間(目地)をあけた施工をお願いしておりますので、 その目地に指を挟まない様にご注意ください。
- ●本製品表面に灯油やガソリン、有機溶剤が付着した場合はすぐに拭き 取ってください。変形・変色の恐れがあります。
- ●本製品の上に空き缶や鉄製の物等を直接置いて長時間放置しないでく ださい。鉄の錆等でシミが生じる恐れがあります。
- ●日常の使用で不具合や異常を発見した場合は、直ちに使用をやめ、お 取り扱いの施工店、工務店、販売店または当社支店、営業所に修理を ご依頼ください。

■ お手入れについて

本製品は天然木と比較してメンテナンスの必要が少ない素材です。しかし、 長時間掃除しないで放置しておきますと、太陽光による影響および大気中の 湿気・埃・雨水や土、砂等の影響で表面に付着した汚れなどが原因で変色 やシミ、衣類への粉の付着等を発生させることがあります。本製品を美しく お使いいただくために、以下の方法を参考にお手入れを実施してください。

■ 汚れについて

- ●汚れは使用環境に大きく影響されます。特に、工業地域や海岸地域、 排ガスの多い場所ではお手入れの回数を増やしてください。
- ●汚れが付着した場合は、頑固な汚れになる前に清掃等を行ってください。

お手入れの際の注意事項

- ●ひどい汚れを落とす場合でも、強酸、強アルカリ、シンナーやベンジ ンなどの有機溶剤、石油類は使用しないでください。変色、劣化の原 因となることがあります。
- ●清掃後は、洗剤をきれいに洗い流してください。洗剤が残ると変色な どの原因になることがあります。
- ●高圧洗浄機での洗浄も可能ですが、水圧によっては製品の木目加工に 影響を及ぼしたり、製品表面に跡が残る場合がありますので、影響の ない部分(製品端部等)で状況確認した後に行ってください。

■ お手入れ方法

<通常のお手入れ>

本製品表面についたごみやほこりは、ほうき等で取り除いてください。汚れ ている部分は、柔らかい布やスポンジで水拭きした後に乾拭きしてください。

<汚れのひどい場合>

中性洗剤を所定の割合の水で希釈して薄めた液で雑巾などで長手方向 (木目方向) に擦るように拭き、汚れを落とし、洗剤が残らないように 水拭きしてから最後にしっかりと乾拭きしてください。

<定期的なお手入れ>

年に3~4回の頻度で、柔らかい布がスポンジで水拭きした後に乾拭き してください。

<しみ>

雨じみの除去(使用環境によって雨、雪等により、製品表面に部分的な しみが残ることがあります)

・通常のお手入れの方法で、本製品の表面のごみやほこり、汚れを除去 します。

<傷・こげあと>

製品表面についた傷やこげあとの除去

・表面の汚れを雑巾等で拭き取った後、汚れおよび傷部分をサンドペー パー(#24~40)で長手方向(木目方向)に擦り、傷を取り除いて ください。最後に表面の削り粉を清掃してください。初期の表面と若干 異なることがありますので、お手入れ場所周辺を含め全体的にぼかす 感じで擦ることがポイントです。

末永くご利用いただくために

■ 保証期間

施工業者よりの引渡し日(注1、注2)から2年間とします。 製品からの雨水浸入(建物の構造体を通して雨水が室内側に侵入すること)については、10年間とします。

(注1)改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

(注2)分譲住宅(建売住宅)・分譲マンションの場合は、建築主様への引渡し日とします。

■ 保証内容

取扱説明書、ラベルその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合を除き、無料修理いたします。ただし、遠隔地や離島への出張修理の場合は交通に要する実費をいただく場合もあります。

■ 免責事項

- ●天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、高潮、津波、地震、噴火、落雷、洪水、地盤沈下、火災など)による不 具合、またはこれらによって製品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
- ●製品または部品の経年変化(使用に伴う消耗、摩耗。木製品のそり、干割れ等)や経年劣化(樹脂部分の変質、変色など)、またはこれらにともなう錆、かび、またはその他の不具合。
- ●製品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食、またはその他の不具合(例えば、塩害による腐食。大 気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。異常な高 温・低温・多湿による不具合など)
- ●自然現象や使用環境に起因する不具合(例えば、結露·凍結、風による振動·共鳴音など)
- ●表示された製品の性能を超えた性能を必要とする場所に取り付けられた場合の不具合(例えば、カタログなどに記載された耐風圧以上の風圧に起因するものなど)
- ●建築躯体の変形など、製品以外に起因する製品の不具合。
- ●本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、または使用目的と異なる使用方法による場合の不 目合
- ●当社の手配によらない加工、組立、施工(基礎工事、取付け工事、シーリング工事など)、管理、メンテナンスなどに起因する不具合(例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用した事による変色や腐食、工事中の養生不良による変色、腐食など)
- ●お客様自身の組立て、取付け、修理、改造(必要部分の取外しを含む)に起因する不具合。
- ●引渡し後の操作誤り、整備不良、または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合。
- ●使用にともなう接触部分の摩耗·傷·塗装のはがれや時間経過による塗装の退色、樹脂部品の変質・変色、めっきの劣化、またはこれらにともなう錆などの不具合。
- ●施工当時実用化されていた科学や技術、知識では予測することが不可能な現象、またはこれが原因で生じた不 目今
- ●犬、猫、鳥、ネズミ、昆虫、ゴキブリ、クモなどの小動物、またはつるや根などの植物に起因する不具合。
- ●機能上支障のない音、振動など感覚的現象。
- ●犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合。
- ※保証期間経過後の修理、交換などは、有料とします。
- ※本記載によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、その他についてご不明な場合は、最寄りの当社支店営業所にお問い合わせください。

■ 窓廻りを安全に美しく!

当社独自の技術とノウハウで、暮らしの中に展開できる豊富なバリエーションと 確かな実績をお届けしています。





文化シヤッター株式会社 東京都文京区西片1丁目17-3 〒113-8535

お客様相談室

🛂 0570-666-670 (ナビダイヤル有料)

03-5844-7111 (IP電話・海外からのご利用)

www.bunka-s.co.jp

修理・点検に関するお問い合せは

面 0120-365-113

365日いいサービス

アットタイムサービスシステム **A 1 5** 5

突然のシャッターや窓シャッターの故障。 そんな時は、文化シヤッターサービス(株) のATSS=アットタイムサービスシステム をご利用ください。フリーダイヤルひとつ で365日素早く対応いたします。

初版 CA719-8DN:98·11 第20版 CA719-5DN:21:05 ご用命は



